

特31

244

大日本教育會館

第三室

八

三

一冊

四號

二架

二函

京都府
省內

地誌畧

平井義直編輯
河村與郎校正
山城之部

明治四十二年十二月出版

平井義直編輯
河村與一郎校正

京都府
管內

地誌畧
山城之部

版權免許

二酉樓藏版

特31
244

山城地誌畧叙

山城國處吾邦之中央而山水秀靈之氣鍾焉故無
所不至不名區勝場矣山有良巖宕峯之秀河有
桂川鴨河之清宜於賞花宜於觀月之地所在皆是
以地誌游記前人之述作備焉雖然為其書多止於記
山水名勝未以足供實用也夫所貴於地誌者在於知風
俗識物產而詳土地形勢也已今閱春江平井氏所著
自風土人情及物產獸畜莫不記載不名區勝場亦不

明治十四年三月廿四日出版

平井義直編輯
河村與太郎校正

京都府

管內

山城地誌略叙

出版者

西園寺

特31
244

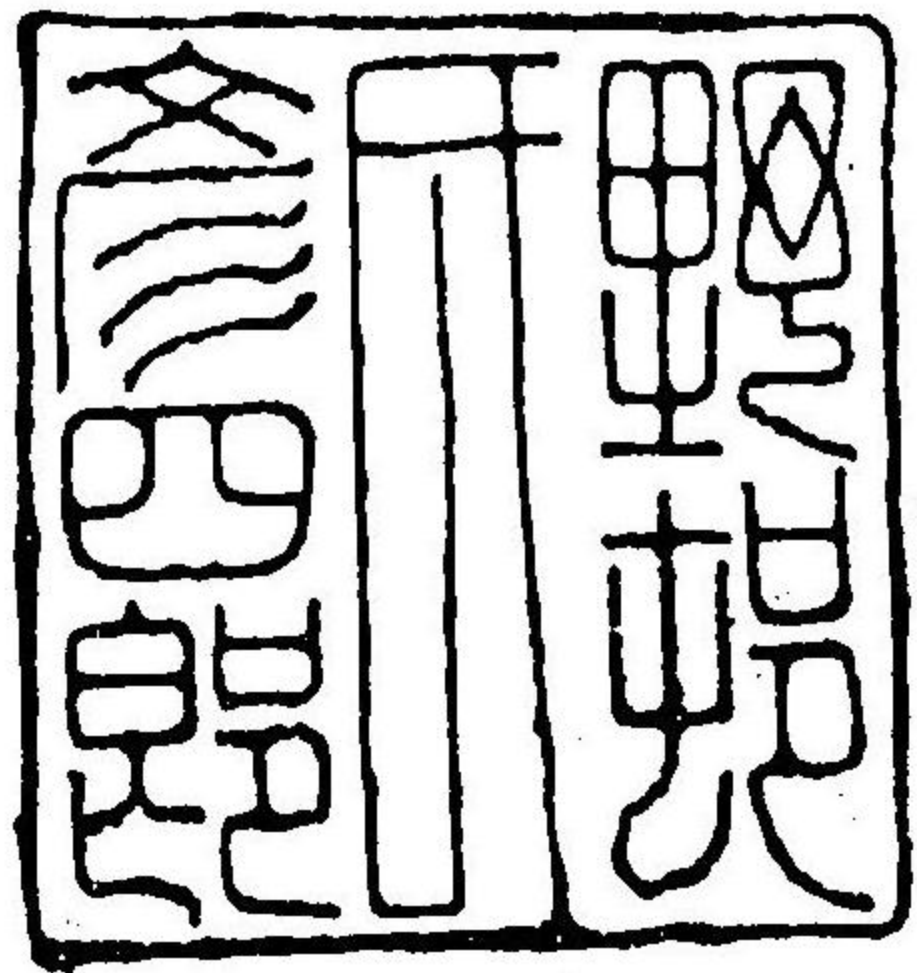
山城地誌略叙

山城國處吾邦之中央而山水秀靈之氣鍾焉故無
所至而不名區勝場矣山有良巖宕峯之秀河有
桂川鴨河之清宜於賞花宜於觀月之地所在皆是是
以地誌游記前人之述作備焉雖然為其書多止於記
山水名勝未以足供實用也夫所貴於地誌者在於知風
俗識物產而詳土地形勢也已今閱春江平井氏所著
自風土人情及物產獸畜莫不記載不名區勝場而系



京都府之...

遺為有益於讀者非淺少也况其言也按實其文也
簡明採可以供養蒙之書哉因其請序欣然題其端
明治十四年十一月下浣野邨彦四郎撰



安原省書



京都府内地誌略 山城之部

平井義直 編輯
河村與一郎 校正

總論

山城國ハ日本國ノ中央ニ位シ、五畿内ノ一ナリ、
桓武天皇延曆中、都ヲ此ニ遷シ、山背ヲ改テ、山城
トス、北緯、凡三十四度四十三分ヨリ、三十五度十
八分ニ至リ、西經、凡三度四十四分ヨリ、四度零九
分ニ至ル、極暑、九十五度、極寒、三十一度、地形南北
ニ修久、直經凡十六里余、東西六里余、北ハ近江、丹

初メ山城全國
及丹波三郡管
シ明治九年丹
波天田郡丹後
全國ヲ併セ管
ス

波ニ接シ、山岳重疊、三面ヲ圍繞シ、西ハ丹波、東ハ
近江、南ハ大和ニ隣リ、西南攝津河内ニ界ス、大堰
宇治、鴨、木津ノ、四川相會シ、西南ニ流レテ浪華ニ
到ル、灌漑ノ利頗ル多ク、田野肥沃、庶民生産ニ便
ナリ、風俗概子雅ニシテ約、明治二年十月、京都府
ヲ置キ、山城全國、丹波國五郡、丹後全國ヲ管ス、山
城國ヲ分テ、愛宕、葛野、紀伊、乙訓、宇治、久世、綴喜、相
樂ノ八郡トス、町數合シテ一千九百九十一、村數
三百六十、戸數十萬四千三百余、人口四十四萬六
千七百余、十二年 地租金三十壹萬八百貳圓拾四

錢七厘、十二年 調査

名邑ハ、伏見、澁、宇治、八幡、木津、驛路ハ、京都三条橋
近江ノ大津ニ至ル、是ヲ東海、東山ノ二道ニ至ル
本道トス、南伏見ヨリ、長池、玉水、木津ヲ經テ、奈良
ニ至ルヲ大和街道トシ、西南向町山崎ヲ經テ、攝
津ノ菟川ニ至ルヲ西國街道トシ、澁ヨリ橋本ノ攝
駈ヲ經テ、河内ノ牧方ニ至ルヲ大坂街道トシ、西
桂川ヲ渡リ、檜原ヨリ大江坂ヲ經テ、丹波ノ龜岡
ニ至ルヲ丹波街道トシ、北八瀬大原ヲ經
テ、近江ノ途中ニ至ルヲ若狹街道トス、

京都

三條通正東宇治郡御陵村二界シ東南ハ紀伊郡福稻吉祥院ノ二村葛野郡東南塩小路八條二村ヲ界トス、面積五百廿一万五百四十坪

京都ハ愛宕葛野二郡ニ跨リ、凡千本通西南桓武天皇延曆十三年、帝都ヲ此ニ遷サレ、平安城ト稱ス、皇居其北ニ位シ、街衢端正、碁局ヲ畫スル如シ、繁華壯麗、牆壁四周、民屋櫛比、幅負、東西、大凡一里三町、南北、大凡一里、加茂川東ヲ繞リ、堀川中央ヲ貫キ、好美ノ橋梁ヲ處々ニ架ス、祠刹ノ多キ枚舉ス可カラズ、名ナル者ヲ僅ニ左ニ舉ク、風俗ハ、男女容貌嫺雅、服飾ニ厚クシテ、飲食ニ儉ニ、寛裕ニシテ、禮節ヲ重シス、維新ノ始、皇居ヲ江戸今ノ東京ニ遷サレ、明治二年、京都府ヲ下立賣新町ノ西ニ置レ、同四年、今ノ二條城

愛宕郡上京區第二十六組上下京區役所ハ現今府廳中ニ假設ス

二轉市街ヲ六十五組上京區卅三組ニ分テ、戸數六万二千六百余、明治十二年調査、人口廿二万六千二百余、府立學校六ヶ所、小學校六十四ヶ所アリ、

上京警察署第十七組烏丸中立賣北へ入竜前町第一方面分署第七組

組淨福寺一条第二十九組西洞院第三組第三十組北淨福寺中第二十九組九太町南田中町第三十一組小路河原町東勸業場内ニアリ

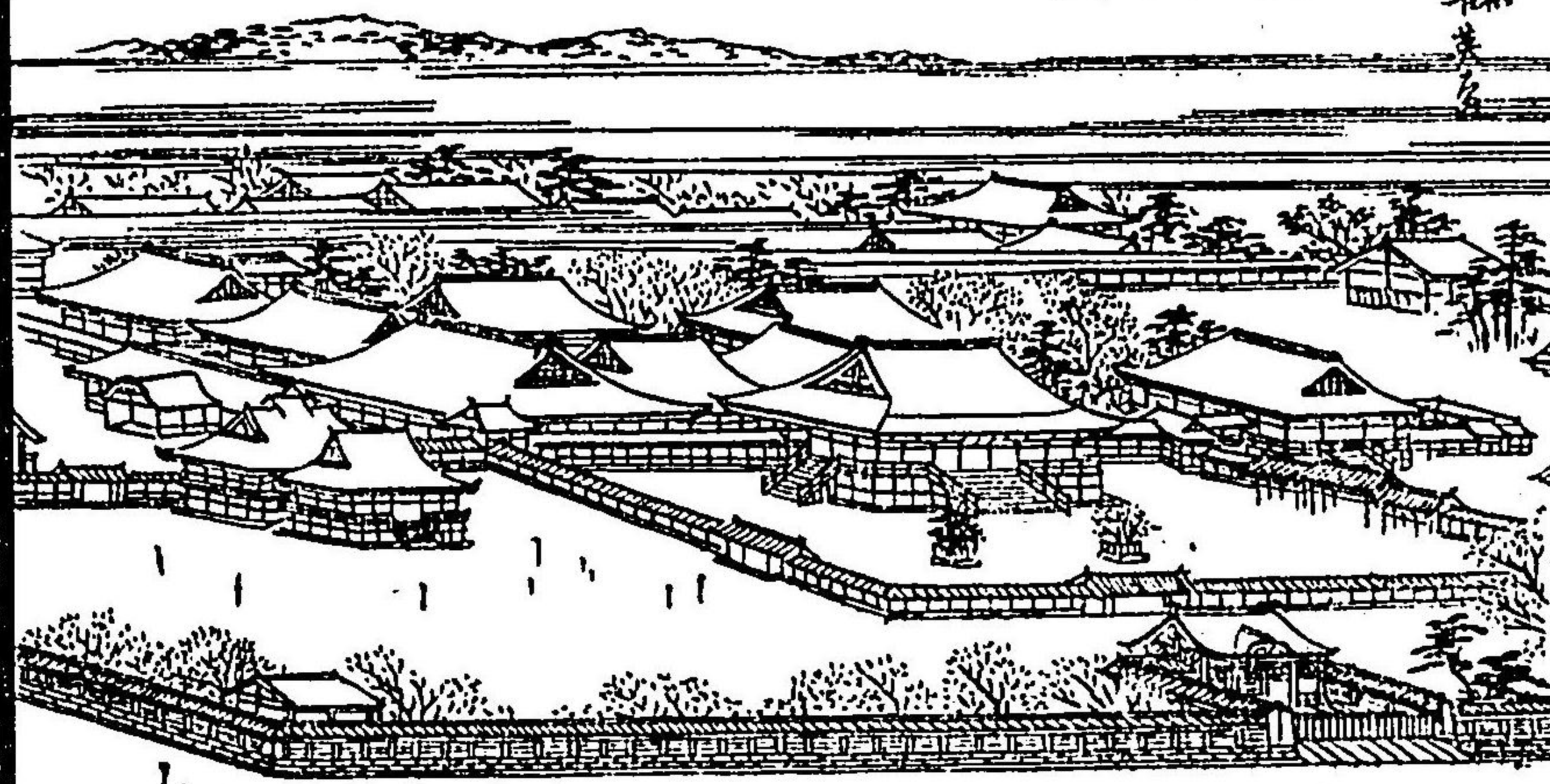
下京警察署第一方面分署第九組第二第二十九組第三第三十組第三十組東塩小路停車場前

皇宮 上京區第七組ニ屬ス、南門ヲ建禮門東南門ヲ建禮門東宜秋門其北ニア西面ヲ築地内紫宸殿、清凉殿、内侍所、神

東西八百十尺南北千四百七十尺面積三万一千

九十七秤余
宮地ヲ
合算ス

皇居圖



東西五百四尺
南北三百尺

嘉殿、小御所、常御殿、御學問所、御三間ノ諸殿舎アリ

九十六世光嚴天皇以後ノ皇居ニシテ舊土

御門正親町ノ内裏ヲ合セラル

皇后宮 皇宮内ニ在リ

正門北面、翔平門ト称ス、御園 上京區第十七組

ヨリ廿五組ニ跨ル、御土壘六門内
仙洞御所地 上京區第廿五組ニ属ス、初メ三條
地、嘉吉三年ヨリ院ノ御所トナル
安政元年炎上方今宮殿ナシ

大宮御所 仙洞御所ニ併セ同境域ニ在リ 殿舎ノ
八明治二年
年二成ル

東西六百四十
八尺南北五百
四尺面積五千
五百五十四坪

郵便局ハ三條東洞院、電信局ハ三條梅忠町、懲役

場ハ二條城ノ北、牢獄ハ六角ノ西、勸業場ハ河原

町通二條ノ南、一ノ船、博覽會場ハ御園内、博物館

亦御園内、但假設、麥酒釀造所ハ清水寺ノ南區裁

判所ハ上京區第廿五組九太町富小路ノ西、中學

長大凡二里十五町幅六尺ヨリ三十尺ニ至ル

校ハ上京區廿組下立賣通新町ノ西、師範學校ハ中學校内ノ北方、女紅場ハ上京區廿二組大黒町女學校此盲啞院ハ上京區廿組中學門前療病院ハ内ニ在リ、廣小路東上京區十二組ニ在リ、

掘川 水源二流、一水ハ小川ヨリ一條ニテ合シ、一水ハ有栖川一名若狹川トス、愛宕、葛野二郡ノ山間ヨリ發シ、愛宕郡紫竹大門村ヲ過キ、京都ヲ南流シ、紀伊郡、上鳥羽村ニ至リ、西高瀬ノ末流ト合シ、鳥羽川ニ入ル、
御幸橋 加茂川以下皆同 荒神口ニ架ス

長三百七十尺 中二十四尺余

三條大橋 同三條通ニ架ス、

長二百九十四尺 中二十四尺

四條大橋 同四條通ニ架ス、

長二百九十二尺 中二十四尺

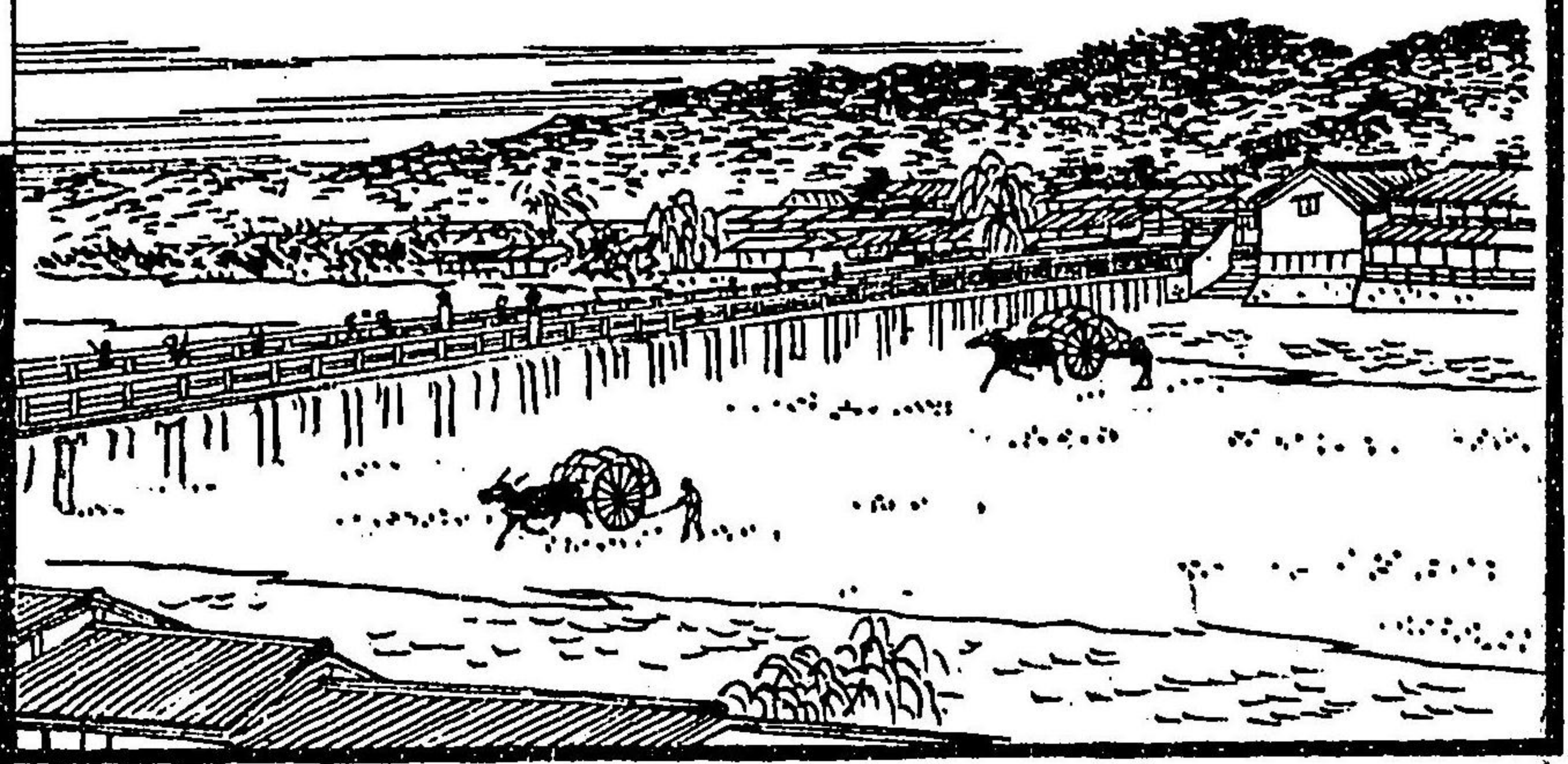
五條大橋 同五條通ニ架ス、
相傳フ、嵯峨天皇御宇始テ造ル、旧松原

通ニ在テ清水橋ト曰ス、天正年中此ニ移ス、其他ノ橋梁之ヲ略ス、

社域一万余坪

北野社 上京區第六組 今出川通鳥居町ニ鎮坐

三條大橋圖



官幣中社、祀ル所、菅原道實公、夫人吉祥女、長男高
不創立、視卿ト稱、殿ノ三靈ヲ合祀ス、天略元年

社地紙屋河ニ臨ミ、岸上満面ノ梅林ナリ、右近
馬場ハ、祠東ノ林ニシテ老松鬱然、加フルニ櫻
樹ヲ栽ウ中興秀吉ノ再建ニ係リ、巍々タル神
祠ニシテ粧嚴美ヲ盡セリ、遠近賽神ノ貴賤、平
常ノ日モ尚絡繹群衆、香花ノ盛ナル實ニ都下
ニ冠タリ、

社域 三千八百
五十余坪

八阪社 下京區第十五組ニ在リ、官幣中社、素蓋
鳴尊

稲田姬命、八王子ヲ祀ル、齊明天皇二年始テ
此ニ鎮祀シ、天智天皇六年、社檀ヲ造立ス、



八阪神社圖

四條ノ極東ニ衝シ最
モ繁華ノ地ニシテ、敬
信ノ徒ナラサルモ、遊
人必ス先ツ門ニ入り
テ神祠ニ賽ス、

豐國社 下京區二十七

組正面通東ニ在リ、別格

官幣社、後方ヲ阿弥陀峯
今云豐國山、今熊

野村ニ之ヲ舊社ノ地トス、

社域

御靈社 上京區第二組御靈前町ニ在リ、府社、貞
觀

社域 八百十九坪余

五年始テ崇道天皇、伊豫親王、藤原夫人吉子、橘逸勢、文屋宮田、廣呂ヲ祀リ、後ニ吉備真備、藤原廣嗣、管神ヲ祀ルト云、
創建年月未詳、

下御靈社 上京區第廿五組、寺町通ニ在リ、府社
祀神御靈社ニ同シ、天慶二年創立ス、享保十七年、遺勅ニ因テ靈元天皇ヲ合祀ス、

相國寺 上京區第十組、相國寺門前町ニ在リ、禪

宗臨濟派、永徳三年、將軍足利義滿建立シ、僧疎石開基ス、

誓願寺 下京區第六組、六角寺町ノ東ニ在リ、淨

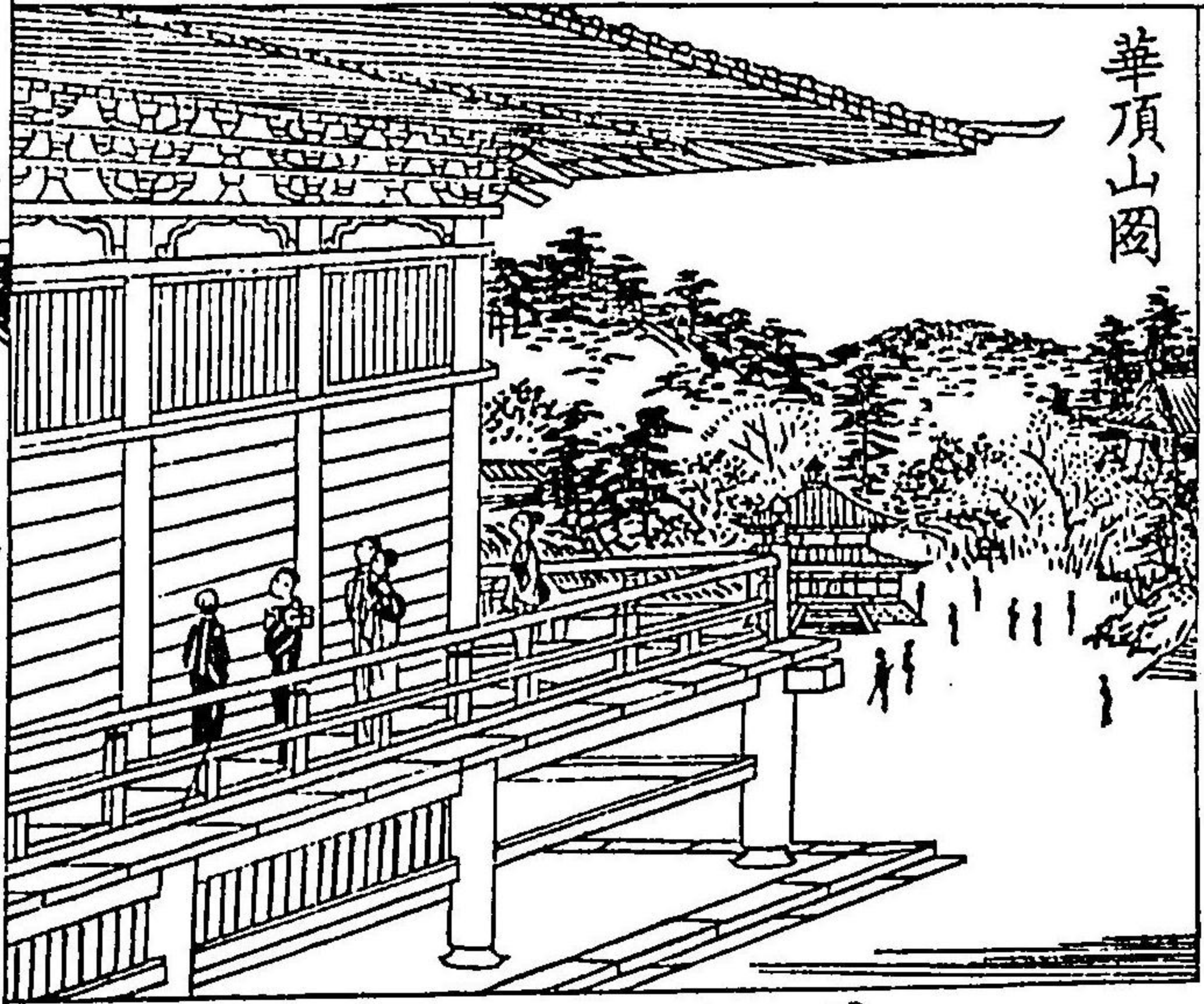
土宗西山派、天智天皇草創、後僧惠速開基、

境内、頗ル繁華熱鬧、講談劇場、其他百種ノ
技藝、奇ヲ鬪シ、新ヲ競フ、衣ヲ販キ、肉ヲ理スル

市塵、櫛比軒ヲ列ラヌ、行樂ノ士庶、必ス此境ヲ
踏マサルハナシ、肩摩轂擊、平常雜沓ヲ極ム、今

華頂山園

寺域 二万二千二百余坪



此街ヲ新京極ト称ス、
智恩院 下京區十五組

華頂山下ニ在リ、淨土宗

鎮西派、僧源空開基シ、承安五年、寂立ス、

其地東南繁華ノ境ニ

連リ、頗ル勝地ナルヲ

以テ平常香花絶ヘス、

春日開祖ノ忌日ニハ、

寺域 三万四千
七百余坪

群集雜沓ヲ究ム、巨鐘アリ、高サ一丈八寸、徑九尺、厚九寸五分、量十二万五千斤、上方ニ將軍塚アリ、延曆遷都ノ時、八尺ノ塑像ニ金甲ヲ被セ、埋メ以テ帝都ノ鎮壓ト為ス、

高臺寺

下京區廿二組 鷲尾町南ニ在リ、禪宗臨

濟派

僧三江開基、豊臣秀吉室淺野氏建立ス、

堂前胡枝花叢ヲナシ、行樂ノ士女来リ賞スルモノ多シ、上方ノ山ヲ高臺寺山ト云、

東大谷

下京區十五組 清井町ニ在リ、真宗東本願寺

ノ別院、元祿中草創ス、

西大谷

下京區二十一組 烏部山ノ麓ニ在リ、真

宗、本願寺別院タリ、慶長年間創建ス、宗祖親鸞及歴代ノ庶所

門前櫻花紅葉ヲ雜裁シ、又池蓮ヲ生ス、各花ノ候、賞客多シ、石橋アリ、變鬮橋ト云、

清水寺

下京區廿二組

音羽山下ニ在リ、真言宗

僧延鎮開礎ス、延曆中坂上田村广呂造立スル所、大士ノ閣高ク聳ヘテ

寺域 一万三千
八百余坪

清水寺圖



絶崖ニ臨ム、登臨スレハ市街歴々、攝河ノ山川
一望ニ矚ス、櫻花ノ時節特ニ春色ヲ占ム、閣下
懸泉アリ音羽瀧ト云

東福寺 伏見街道ニ在リ、下京三十組ニ属ス、禪

宗臨濟派、嘉禎二年、九條道家建造

境内廣潤、山中ヨリ發スル細流ニ架スルヲ通

天橋ト云ス、橋邊紅葉多久、風景甚夕佳ナリ、遊

人羣ヲ鋪テ秋色ヲ賞ス、

寺域 二万八百
三十余坪

建仁寺 下京廿組博多町ニ在リ、禪宗臨濟派、僧

西開基、建仁元年、
將軍源賴家建シ

八阪法觀寺 下京區廿二組八阪上町ニ在リ、德聖

太子ノ創立、荒敗シテ
今五層塔ノミ殘ス、

寺域 四千二百
余坪

大佛方廣寺 下京區廿七組茶屋町ニ在リ、天台

宗、天正十四年、豊臣秀吉建立ス、初メ秀吉、釈迦木

像、銅像ヲ鑄ル、寛文二年、又震ニ遇ヒ、更ニ復タ木

像ヲ再造セシカ、寛政八年、雷火ニ燒亡ス、享和元

年、大像ノ十分一ナルヲ造ル、今ノ本尊是ナリ、天

保中大像再造ヲ謀リ、僅ニ半身ヲ造ル、長

七間半、洪鐘一口、慶長十九年、秀頼鑄造ス、相傳フ文

門前ニ大石塔アリ、世人耳冢ト呼ス、
秀吉征韓役、獲ル所ノ首級ノ耳鼻
ヲ鍛キ、此ニ埋メテ京觀トス、

高一丈四尺徑
九尺二寸厚九
寸量十万六千
二百五十斤

寺域 四千五百
余坪

三十三間堂 蓮華王院ト號ス、方廣寺ノ南ニ在

リ、天台宗、後白河天皇長寛三年勅建觀音一千一
柱ヲ立以故、堂長六十四間五尺、二間毎ニ
二堂名トス、

寺域 東西九百
南北八百
四十尺余

本願寺 下京區廿三組六條掘川ニ在リ、真宗、親
僧

鸞ヲ開祖トス、文永九年、大谷ニ創建ス、今思
院境其後各地ニ轉之、天正十九年爰ニ徙ル、

寺域 一万八千
七百余坪

東本願寺 烏丸通七條ノ北ニ在リ、下京區廿組
慶長七年、宗祖親鸞

ニ屬ス、真宗一派ノ本山ナリ、十二世教如ヲ開基トス、

寺域 二万七
十坪余

東寺 下京區三十二組大宮八條南ニ在リ、真言

五層塔基三十
尺四方高百七
十四尺

宗古義派、僧空海ヲ開基トス、本名教王護國寺、又
立、後千嵯峨天皇、
空海ニ賜テ所、

物産

各色織物 繡物 漆物 鹿子絞 陶磁器 金

銀銅錫器 光紅 鉛粉 土木偶人 玩弄具

扇 團扇 針 寒天 加茂川香魚 石伏魚

鷺不知

愛宕郡

山城國ノ東北ニ位シ、地形南北ニ長久東西ニ狹

久北ハ久多ノ莊ヲ限リ、近江ニ界シ、東ハ洛東ノ

連山屏列シ、遠ク南ニ互リ、山後近江ニ跨ル、西ハ

京都市街ヲ抱キテ、葛野郡ニ並ヒ、東南伏見街道

一ノ橋ヲ限リ、紀伊、宇治、二郡ト隣ル、鴨川中央ヲ

京都ヨリ下鴨
村迄三十一町
四十八間三尺

貫キ、紀伊郡ヲ過テ淀川ニ入ル地勢、北方ハ群山
 重嶺、村落稀疎、故ニ風俗淳朴ニシテ、往々古風ヲ
 存セリ。大原、八瀬等ノ婦人ハ、薪炭ヲ頭ニ戴キ、市
 街ニ出テ之ヲ販久世ニ總稱シテ、大原女
 云、南方ハ市街ニ近キラ以テ、自ラ化シテ稍華美
 ラ喜フノ風習アリ、全郡ヲ九組ニ分テ、郡役所ヲ
 下鴨村ニ置久村數五十四、戸數六千七百二十
 二、小學校三十一ヶ所、一組柳原庄、二組吉田村
 三組田中村、高野河原、一乘
 寺村、修學院村、白川、四組下鴨村、上加茂村、松ヶ崎
 村五組東紫竹大門、西紫竹大門村、蓮臺野村、雲ヶ畑村、六組岩
 倉村、長谷村、木野村、七組八瀬村、大長瀬村、小出石村、
 百井村、大見村、八組野中村、鞍馬村、貴船村、別所村、
 大布施村、八組村、原地
 新田、静原、九組久多村、

鞍馬村ヨリ嶺
迄十八町直立
九丈二尺周圍
廿一町十五間

上京岩倉令署 六組岩倉
村ニ在リ

高周末詳

鞍馬山、京都ノ正北三里ニ在リ、山勢甚夕高カ
 ラスト雖凡、地勢ノ高キヲ以テ之ヲ望ムニ、比叡
 愛宕二次クカ如シ、寺ヲ鞍馬寺ト號シ、源義經幼
 年ノ時、此寺ニ居テ、武伎ヲ學
 フト云、処々ニ旧跡アリ、
 木ノ芽漬此地ノ名産也、
 大悲山、鞍馬ノ北西五里ニ峙テ、丹波ニ鄰ル、山
 上ニ峯定寺アリ、旧時杉ノ良材ヲ出セシカ、近年
 山林ヲ伐盡シ、方今童山トナル
 惜ム
 惜ム

高周末詳

加茂山、神祠ノ後ニ峙テ、甚夕高カラズ、別名神
 山、二葉山、日蔭山等ノ稱アリテ、古ヘヨリ和歌ニ

直立二百四十
五丈周田未詳

詠セリ

比叡山、京都ノ東北隅ニ聳ヘタル峻嶽ニシテ、

北叡山岡



東近江ニ跨リ、西ハ京都
ニ對ス、西面ハ本郡ニ屬
滋賀郡、諸山ノ中、最高峻
ニシテ、葛野郡、愛宕山ト
伯仲ス、雲母阪ヨリ登ル
テ、頂上四明嶽ニ至ル、瞰
シテ、畿内近江ヲ臨ミ、風
景絶佳ナリ、延暦年間、僧
最澄、此山ヲ開キ、中古ニ
至リ、僧徒其衆ヲ特ミ、頗
ル兵威ヲ振ヒシカ、織田

鹿谷村ヨリ頂
迄凡二里直立
十二丈七尺周
田未詳

官有段別七町
寺段

信長ノ為ニ敗ラレ、坊舎兵燹ニ罹リテ、殆ント盡
ルニ至ル、中堂講堂ハ今尚存セリ、其地近江ニ屬
スルヲ以テ、此ニ省ク

如意嶽、京都ノ正東ニ峙テ、鹿ヶ谷ヨリ登リ、東

近江ノ三井寺ニ續ク、毎歳、大字ノ形ニ火ヲ點ス、

俗之ヲ大字火ト吹ス、世ニ傳フ、足利氏ノ時、相國

トノ所作ナリト云、火敷七十二アリテ、大字ヲ成

ス、中央ノ谷ヲ談合谷ト云、此邊、俊寛僧都ノ別荘

ニシテ、平家ヲ斃サント謀リシ所、瀧

アリ、樓門ノ滝ト云、高九丈二尺、巾二尺

船岡山、東紫竹大門村ニ屬ス、船ノ形ニ似タル

故ニ名久應仁以後、屢戦争ヲ歴シ、所
神樂岡、吉田神祠ノ後ニ在ル、岡陵ナリ、其名和

高凡八百尺周
圍二千七百二
十四尺

歌ニ入ルヲ以テ頗ル著名ナリ、

華頂山、知恩院ノ上ニ當ル、頂上ニ將軍塚アリ、

南ニテ圓山ト云フ、坊舎數院アリ、

古昔延曆寺ニ屬シ、今化シテ行樂ノ域トナリ、

都人毎ニ其樓ヲ僦シ、行酒ノ場トナス、其南清

水寺ノ後ニ當ルヲ、音羽山ト云フ、京都ノ東南

二位シ、絶テ峻峭ノ状ナシ、恰モ被ヲ蒙リテ卧

スカ如シ、四條橋上ヨリ望メバ、翠光鬱然眉ヲ

撲テ優美言フヘカラス、都テ世人東山ト称ス
ル、此山ニ在リ、其中、國

阿山清閑寺等ノ名アリト雖、凡、至ル處ヲ以
テ、名称ヲ異ニシ、一山ニシテ、數名アルノミ、

韻人淡州服部
嵐雪ノ警詞人
口ニ膾炙ス

官有段別六十
町五段余

阿彌院峯ハ、大佛方廣寺ノ後ニ峙テ、山容端麗、恰
モ芙蓉峰ニ似テ、甚タ高カラス、豐太閤ヲ葬ル處
ナリ、

真葛原ハ圓山ノ麓ニシテ、西ハ祇園林ニ至リ、北
ハ智恩院山門ノ邊ヲ云ス、

古昔ハ寂寥ノ地ナリシカ、方今酒樓茶店櫛比
シ、行樂ノ士女喜ンテ必ス此處ニ遊フ、

加茂川鴨川石川宮川三源アリ、一ハ百井峠ヨリ

發シ、大原ハ瀨及高野ヲ過キ、至ル所皆其地ヲ以

テ、川ノ名トス、一ハ小塩山ヨリ出テ、鞍馬貴船

長凡七里二十
町濶一町拾間

ヲ過キ、至ル所亦其地ヲ以テ称セラレ、一ハ丹波ノ界、雲ヶ畑ヨリ出テ、東流シテ貴船川ヲ併セ、下鴨ノ南ニ至リテ高野川ト相會シ、直流シテ京都ノ東ヲ繞リ、四條橋ノ北ニ至リ、白河ノ流レヲ併セ、南流シ、紀伊郡下鳥羽ニシテ桂川ト會シ、澱川ニ入ル、平常水淺ク、衣ヲ撰シテ渉ルヘシト雖、暴漲ノ時ハ、濁浪怒号シ、諸橋梁ヲ奪フテ流ル、アリ、其流時々變移スルヲ以テ舟楫ヲ容レズ、三條、四條、五條橋、最モ美觀ヲ盡セリ。

高瀬川ハ、鴨川ノ支流ナリ、二條ノ東ニテ分レ、伏見ノ西ヲ流レ、京橋ノ西北ニ出テ、宇治川ニ入ル、慶長十六年、京都入角倉了意、京都運漕ニ便スル

長凡三里余
闊六間

為又此溝ヲ穿テ、小舟ヲ通ス

長凡三里
闊三間

白河ハ、近江界山中村、及白河村ノ山中ヨリ發ス

凡、細淺ノ水ニシテ、諸村

中ヲ流レ、繩手大和橋ヲ

歴テ、鴨川ニ入ル、

修學院離宮 修學寺村

二在リ、承應年中、將軍德

ノ勅ヲ奉シ、之ヲ造ル、後

一且、類地シ、文政七年、將

軍徳川家齊、修理ヲ加ス、
明治七年ヨリ、公園地ト

上御茶屋
面積五万六千余坪、周千三百四十余間
下御茶屋
面積三千三百二十余坪、周二百七十間余

修學院園



社地 三万五千
三百余坪

闔境比叡山下ノ勝地ヲ占メ、泉石妍麗、紅葉櫻
花最モ多久、遊客常ニ絶エス、

社地 四万五千
七百余坪

上加茂社 上加茂村ニ在リ、官幣大社、祀神別雷
前ノ創立、欽明帝御宇、
始テ祭典ヲ舉ク、

社地 一万二千
百四十六坪

下加茂社 下鴨村ニ在リ、官幣大社、祀神玉依比
命或云、健角身命、創立不
詳、或云、天武御時創立スト、

社地 一万二千
百四十六坪

吉田神社 吉田村神樂岡ニ在リ、官幣中社、武甕
經信主神、天兒屋命、姫神ヲ祀
ル、貞觀年間、中納言山蔭、勸請

社積欠

貴船神社 貴船村ニ在リ、官幣中社、水神罔象女
立不
詳、

社地 五千四百
六十五坪

今宮神社 東紫竹大門村ニ在リ、府社、素盞鳴尊、
ヲ祀ル、正曆五年、船岡山ニ
造営シ、長保二年、爰ニ遷ス、

社積欠

建勲神社 船岡山ニ在リ、別格官幣社、平信長ヲ
創立、
十三年、

寺域 四万四千五
百二十三坪

泉涌寺 初法輪寺 今熊野村ニ在リ、宗旨兼學、僧空
又仙遊寺、

寺域 六万三千五
百三十一坪

南禪寺 旧六勝寺ノ 南禪寺村ニ在リ、禪宗、臨濟派、
一最勝寺跡、

寺域 六万三千五
百三十一坪

開基僧名ハ普門、正應四年、龜山上
皇離宮ヲ賜ヒ、元巨剎トナル、

寺域 六万三千五
百三十一坪

永觀堂 禪林寺ノ 南禪寺ノ北ニ在リ、浄土宗、西山派、
ト号ス、

開祖僧真紹、中興僧永觀、創立齊衡年間ニ係ル、

境内清潔ナリ、初冬ノ天氣、紅葉林下碧水ヲ湛

へ、遊人池ヲ圍ンテ瓢酒ニ酔ス

寺域 一万五千 三十六坪

真如堂 極樂寺ト号ス 浄土寺村ニ在リ、天台宗、正暦三年、永觀ノ

母東條院共宮ヲ捨テ寺トス、開基僧戒笑、

慈照寺、浄土寺村ニ在リ、俗銀閣寺ト云 禪宗臨濟派、

文明十一年、將軍足利義政遜職後之ヲ造リ住

ス、薨後梵閣トナス、銀箔ヲ閣上ニ貼シ、園林幽

邃、泉石工ヲ極メ、其名金閣ニ亞久

寺域 三万三千百 四十六坪

金戒光明寺、岡崎村ニ在リ、浄土宗鎮西派、承安五年

寺域 一万三千 八百余坪

或云安元元年、僧源空菴ヲ構へ、棲ム、弘安以後逐次巨刹トナル

知恩寺、百万遍ト号ス 田中村ニ在リ、浄土宗鎮西派、僧圓仁草

創シ、僧源智開礎ス、古昔今出川ニ在シカ、後三轉シテ此ニ徙ル、

寺域 二万二千 余坪

鞍馬寺、鞍馬山ニ在リ、天台宗、正暦年中、藤原伊勢人創立シ、其後僧峰延中興ス、

寺域 六万八千四 百六十六坪

大德寺、東紫竹大門村ニ在リ、禪宗濟家、正中元年、僧妙

超、開建ス、最モ巨刹タリ、

葛野郡

山城國ノ西北ヲ圍ミ、西ハ丹波國南北赤田郡ニ

接シ、桂川ノ長流ヲ控久、東北愛宕郡ニ界シ、東ハ

朱雀大路 千本ヲ通シ、京都ニ並ヒ、南乙訓紀伊ノ

京都ヨリ太秦
村迄一里十八
町余

二郡ニ面ス、地勢織長、北半郡ハ、羣岳重嶽、居民采
 樵ヲ以テ生ヲ營ム、故ニ自ラ淳朴ノ風ヲ帶フ、
 郡ノ北邊ト同シク、婦人ハ薪木ヲ頭上ニ戴キ、之
 ヲ市街ニ販ク、多ク梅ヶ畑辺ヨリ出ルヲ以テ、世
 俗呼ンテ畑ノ阿婆ト云、其姿容ハ古風ヲ存スト
 雖、氏、日々都人ト接スルヲ以テ、往々狡黠ナル者
 ア、南半郡ハ沃野平曠、百貨交通、稍浮華ニ染ム、全
 郡七組ニ分テ、郡役所ヲ太秦村ニ置ク、村數六十
 戸數六千零六十、小學校廿三所、
 一組 小北山
 村、御室太秦村、
 二組 西院村、郡村、三組 中堂寺村、八条村、西七条村、
 川勝寺村、四組 川島村、五組 東梅津村、松尾谷村、上挂
 村、六組 上嵯峨村、下嵯峨村、水尾村、原村、越畑村、七
 組 梅ヶ畑村、杉坂村、大森村、小野村、中川村、
 上京御室分署
 寺組御室
 村ニ在リ

直立二百七十
六丈三尺週圍
未詳

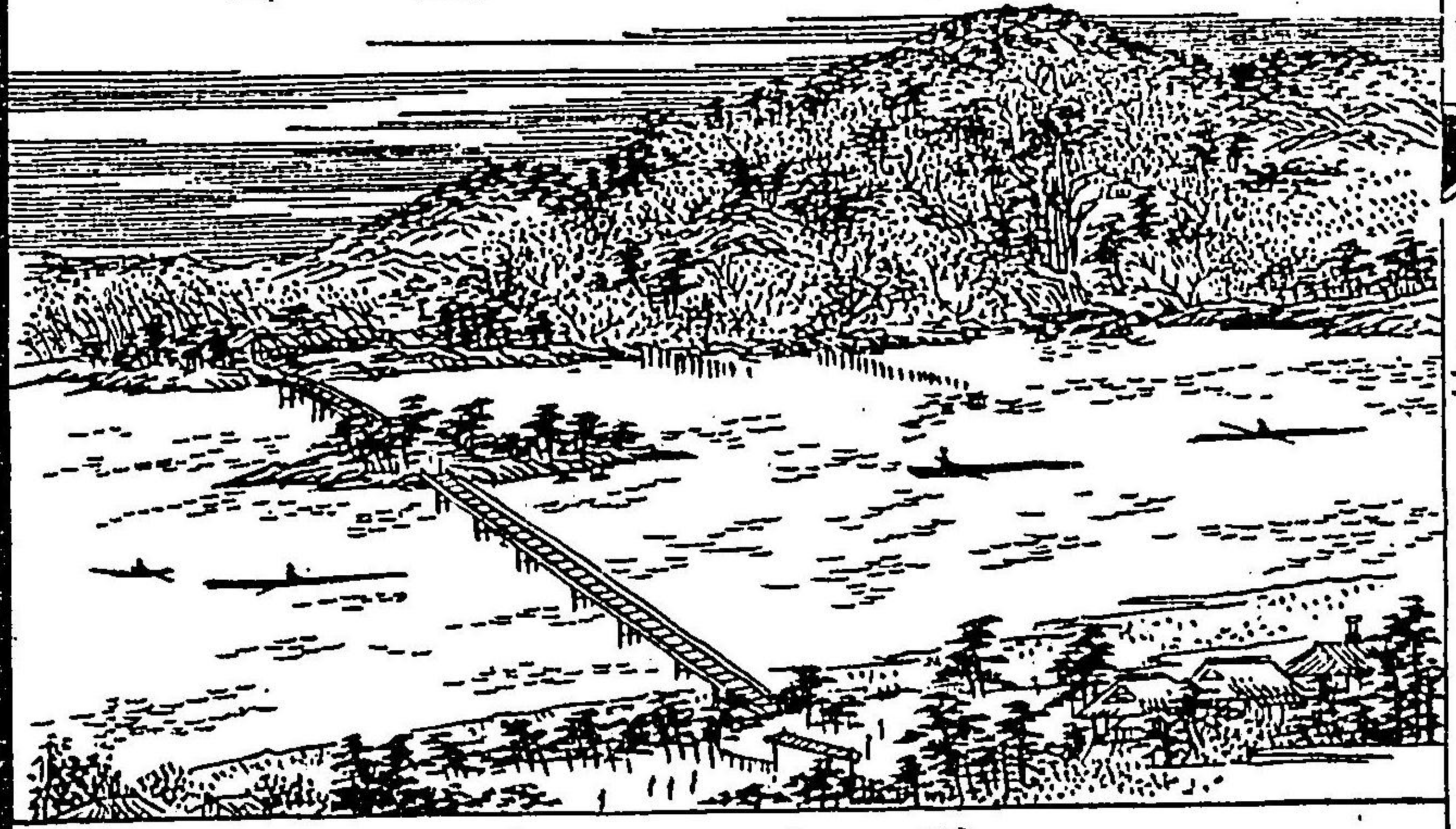
梅畑村ヨリ頂
迄凡三町

愛宕山ハ、一二愛太子、又阿當護ニ作ル、延喜式此
 本郡ノ高山、京都ノ西北三里ニアリ、山勢峻嶺、山
 城丹波ニ跨リ、脉ヲ東方高雄山ニ連又、愛宕神社
 坐シ、軒遇突智神、伊井丹尊ヲ祭リ、別ニ雷神破无
 神ヲ祭ル、天應元年創建ス、山下ニ瀑布アリ、日暮
 滝ト
 曰フ
 高雄山ハ、梅畑村ノ西極ニ在リ、梅尾、槇尾ノ二山
 ト鼎足ス、
 神護高山、西明ノ三寺、皆這山中ニ在リ、山内紅
 葉多ク、秋季霜ヲ帯ヒ、清瀧川ニ映シ、都下ノ雅
 客、絡繹車ヲ飛シ来リ賞ス、正是紅於二月花、世

大森村ヨリ頂
迄凡十八町

官有二属又段
別五十九町五
段余

嵐山圖



二著名ナル過賞ニハ
非ルナリ、東北八町許
リ、風光相
伯仲ス、

棧敷嶽ハ大森村ニ在リ

山容崔嵬、以テ南方數州

又平臨スベシ、

嵐山、一名戸
難瀨山、京都ノ直正

ニシテ、上山田村ニ属シ、

大井川ニ臨ム、

山容甚タ高カラスト

官有二属又段
別二十七町七
段余

水原ヨリ波川
迄長五十余里
河廣五町余

雖モ崢嶸攀ツヘカラス、青松欠ル處、櫻樹楓葉
ナラサル無シ、櫻花爛漫ノ時、遊人雜還、肩摩轂
擊、洲渚沙磧、榻林櫛比、立錐ノ地ナシ、山媚水明、風
色三府ニ冠タリ、山後ニ岩址アリ、永享中、細川
政元ノ臣香西元迄ノ據ル所也
衣笠山ハ、谷口村ニ在リ、形ヲ以テ稱セラハ、山小
ナレ、氏、前人題詠多シ、

雙岡ハ、御室村南ニ在リ、三岡相連ナルヲ以テ名

アリ、昔時僧兼好
嘗テ遊棲ス、

桂川、一名大井川、又戸難瀨
源ヲ近江丹波ノ界、杓

子谷ニ發シ、船井郡ノ諸水ヲ湊メ、南桑田郡保津

長凡四里廣処八間余

下嵯峨ヨリ京都迄長五十余

村ニ到リ、峡中ニ入り清瀧川ヲ併セ、東南ニ騁ス、

奔流激湍、爽快ヲ窮ム、慶長中角倉了意ノ開ク

所ニシテ、土人舟楫ノ便ヲ得、竹竿ヲ撐ヘ、奇石

怪岩ノ間ヲ走リ、危険ヲ犯シテ、嵐山ノ下ニ出

ツ、南シテ紀伊郡ニ至リ、加茂川ヲ受ケ、淀川ニ

入ル、蓋シ筏ヲ流スハ、古昔ヨリアリト云、

清瀧川、西北部、小野村ヨリ發シ、西南ニ流レテ

高雄、愛宕ノ諸山ヲ繞リ、桂川ノ上流ニ入ル、舟楫

ノ利ナシ

西高瀬渠、桂川ノ分水ニシテ、下嵯峨村ヨリ、東

町加茂川會口迄三里余上流ノ廣二間下流八九間

凡三町四方

社地平面積五千七百四十一坪

社地一万六百七十五坪

社三千三百九十九坪

南ニ導キ、千本ヨリ南流シテ、鳥羽川トナリ、末ヘ

加茂川ニ入ル、細流ト雖、舟楫ノ利頗ル多シ、

廣澤池、上嵯峨村ニ在リ、昔時、僧寛朝之ヲ鑿チ

至リ村民頼テ利トス、

平野神社、小北山村ニ在リ、官幣大社、今本神久度

神ヲ併祀ス、創立不詳、或云延暦四年、

松尾神社、上山田村ニ在リ、官幣大社、大山咋命

命ヲ合祀ス、大寶元年、秦ノ都理之ヲ勸請ス、

梅宮神社、西梅津村ニ在リ、官幣中社、酒解、大若

酒解子ノ四神ヲ祀ル、承和年間、創立

社域未詳

護王神社、高雄山ニ在リ、別格官幣社、創建年月

和氣清麻呂ノ靈ヲ祀ル

社域千七百五十坪

木島神社、太秦村東ニ在リ、郷社、創祀年月不詳、天照皇大神ヲ

寺域 三万七千三百余坪

天龍寺、天龍寺村龜山ノ麓ニ在リ、禪宗臨濟派、曆應二年、足利尊氏勅建、僧疎石開基、頗ル巨刹也、

寺域 三万八千五百十坪

妙心寺、花園村ニ在リ、禪宗臨濟派、本尊釈迦牟尼佛、花園上

皇建武四年、草叡僧慧立開基、郡中第一ノ巨刹

寺域 十万六千四百余坪

仁和寺、龍安寺ノ西、大内山下ニ在リ、真言宗、境

内老櫻數百株アリ、仁和四年建立、宇多天皇讓位後、此ニ宮殿ヲ造リ、真言ノ密

寺域 一万七千五百余坪

等持院、縮筥山ノ麓ニ在リ、禪宗臨濟派、延文元年、足利

義詮建立、僧疎石開基、足利氏代々ノ坐像アリ、最大ナル者長三尺許、

寺域 一万八千七百余坪

龍安寺、等持院ノ西ニ在リ、禪宗臨濟派、僧義天開基、元

左大臣實能公ノ山荘、文明中、細川勝元建立、

鹿苑寺、大北山村ニ在リ、禪宗、

應永年間、僧疎石、將軍足利義滿ノ山荘ヲ革メ、

寺トス、園池幽邃、泉石清奇、池邊三層ノ閣ヲ立シ、

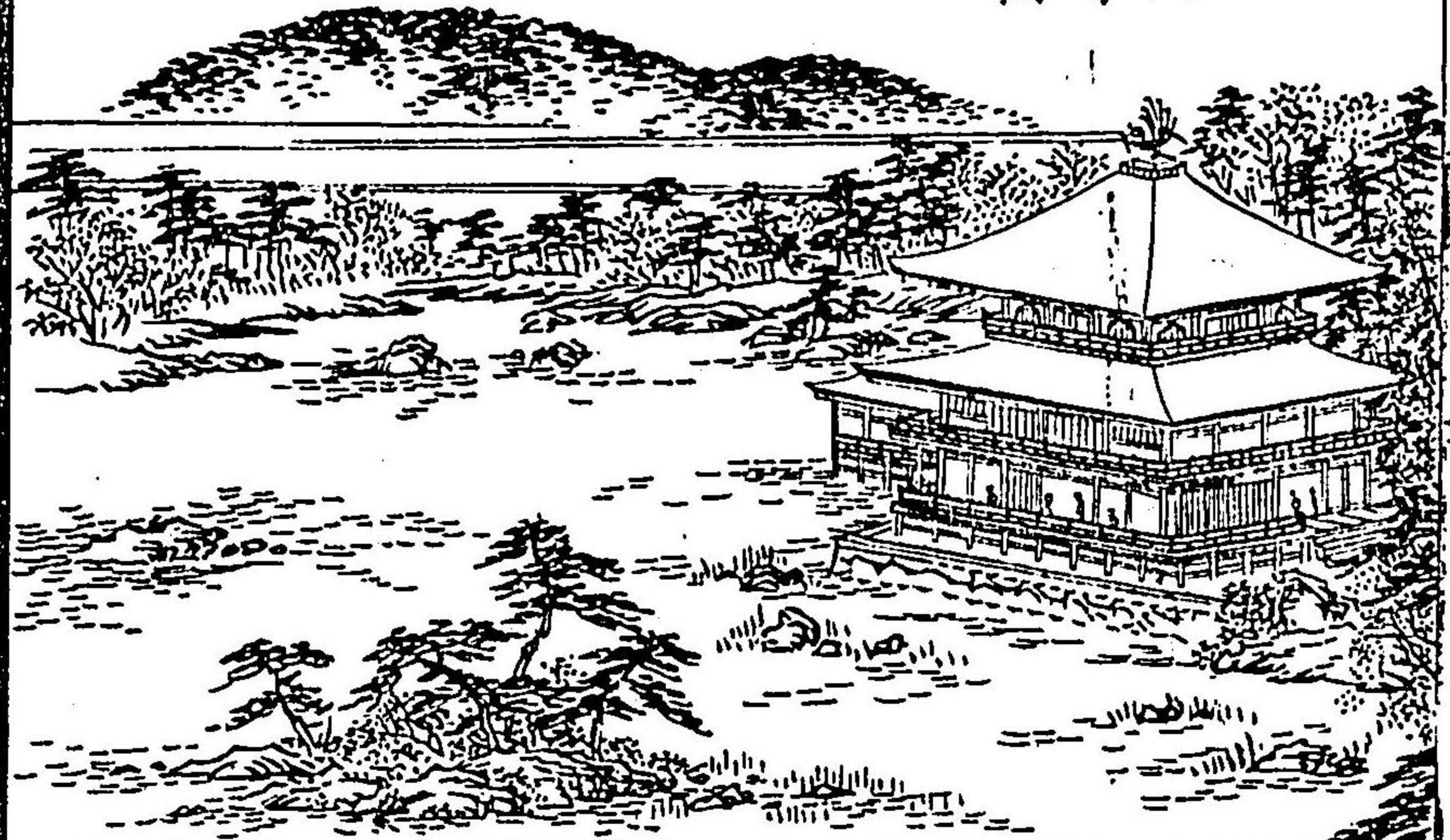
閣中金箔ヲ貼スルヲ以テ、世ニ之ヲ金閣ト云、

寺域 一万八千八百余坪

廣隆寺、二條ノ西、太秦村ニ在リ、三輪真言宗、本尊

寺域 五千八百五十坪

金閣寺圖



藥師如來推古天皇十一年、聖德太子秦川勝二命シ造立ス、
名峰岡寺

神護寺、高雄山ニ在リ、

真言宗、光仁天皇御宇、和氣清平呂奏シテ

建立スル所ナリ、曰名神願寺ト曰フ、天長元年、寺

ヲ空海ニ賜ス

清涼寺、上嵯峨村、小倉

山ノ東ニ在リ、淨土真言

無學宗、尊親堂ト稱ス、本

檀ノ香木、東大寺僧齋然、宋ヨリ齋シ飯ル、永延元

寺域 六千九百五十五坪

大覺寺、上嵯峨村ニ在リ、真言古義派、
和天皇捨テ寺トス、僧恒寂開基、
住ノル樓霞館ノ壇ナリ、
年、伽藍ヲ初建ス、融左大臣ノ

寺域未詳

長福寺、東梅津村ニ在リ、禪宗、
宗尼僧真理之ヲ開ク、後世梅津清景、月林ヲ崇信シテ、禪刹トス、
派、僧月林開基、初天台

物産ハ、砥石、鳴滝村材木、木理、綴美、北山丸太ト
最ト、香魚、桂茶、御室村、其竹、嵯峨村、筍、上枇杷、抽實、
ス、共ニ水、松茸、松尾村、
尾村、
諸村ノ

紀伊郡

山城國ノ中央ニ位シ、東ハ稻荷山ヲ限り、山後宇治郡ニ接シ、東北一ノ橋ヲ限り、愛宕郡ニ隣ル、西葛野郡ニ接シ、南納所村ニ至リ、淀川ニ臨ム、淀ノ西水垂村ハ、桂川ヲ隔ツト雖モ、其水古昔横大路ノ東ニ流ルヲ以テ、今本郡ニ属ス、東南伏見豊後橋ノ南詰ヲ限り、久世郡ニ隣ル、西南宇治桂ノ二川ヲ繞ラシ、加茂川中央ヲ貫又ク、地勢平坦、田野沃饒、掘川ノ汙水ヲ受ルヲ以テ、水田ニ産スル諸菜最モ美ナリ、風俗粗市街ニ同シ、全郡ヲ十組ニ分テ、郡役所ヲ伏見第七組板橋二町目ニ置ク、村

京都ヨリ板橋二町目迄二里十八町余

官有段別九十
七町八段余

數貳拾四但伏見ヲ併算ス戸數九千五百十十三年小
學校十四所一組東九茶村、深草村、二組西中羽村、横大路村、納所村、吉祥院村、上烏羽村、三組下鳥村、五組伏見山村、七組同板橋二町目、九組同南濱町、伏見警察署九組表町同墨染分署五組山同板橋分署八組鷹匠町

稻荷山、伏見街道稻荷神社ノ上ニ在リ、甚高カラス、

此山ヨリ出ル土ヲ以テ土偶人或ハ小兒ノ玩弄物ヲ造ル、世ニ之ヲ伏見人形ト称ス、

深草山、深草村東山ノ總称ナリ、此山ノ土ヲ以テ瓦ヲ作ル

内官有段別二十六町二段余

城山、伏見ノ東ニ在テ、四方ニ廣キ岡陵ナリ、

足利ノ家臣三淵大和守之ヲ築キ、文祿三年豊

臣秀吉、其墟ヲ廣拓シテ城郭ヲ營ミ、壯麗輪奐、

人目ヲ驚カス、石田ノ亂ニ、鳥居元忠、此城ニテ

戰死シ、終ニ兵燹ニ罹リテ灰燼トナル、後年、多ク

桃樹ヲ殖工、山腹一面桃林トナレリ、

伏見、古昔ハ寂寞タル民村ニシテ、伏見野、伏見

澤田等、古歌ニ詠セシカ、秀吉在城ノ日ヨリ、繁華ノ

市街トナリ、東西往還ノ咽喉ニシテ、本郡第一ノ

名邑ナリ、小學校三ヶ所アリ

幅員東西凡十四町半南北凡一里十一町半町数二百拾九町戸数五千六百余

長十里山城ノ間二里二十八町幅凡三町

周回二里十町十四間

周回壹里二十町二十間

周回二里十町十四間

長百四間余幅三間

淀川 宇治桂ノ二流、淀ニ至リ相會シテ、淀川ト

ナリ西南木津川ヲ併セ河内、攝津、兩國ノ界ヲ馳

セ、分レテ三派淀川神崎川中津川トナリ海ニ入ル

納所沼 納所、横大路、三栖ノ諸村ニ跨リ、伏見ニ

對シ、宇治川ニ並ヒテ、一線ノ伏見隄ヲ隔テ、桂川

ニ通ス、

四ッ谷沼 四ッ谷村ニ在リ、宇治川ニ通ス、

六地藏沼 六地藏村ニ在リテ、亦宇治川ニ通ス、

豊後橋 宇治川ニ架ス、現今觀月橋ト称ス、北ハ

紀伊郡、南ハ久世郡ノ界ナリ、南詰ヲ左行スレハ、

宇治ニ到リ右行ハ奈良街道ナリ

京橋、伏見驛中、宇治川ノ支流ニ架ス、浪華ヘノ

便船、此處ヨリ出以其他橋梁多キヲ以テ之ヲ略ス

淀小橋ハ、淀川ノ上流ニ架シ、河内國ノ街道ナリ、

小枝橋 加茂川ノ末流ニ架シ、千本通ノ南ニシテ

淀ニ到ル道ナリ、

桓武天皇陵、項年、伏見城山、宇三軒屋敷ニ御檢定

了、現今御修繕中ナリ、其他帝陵所々ニ

稻荷神社、伏見街道ノ東ニ在リ、官幣大社、大山祇女

倉稻魂神、土祖神三坐ヲ祀、或云、倉稻魂、佐田彦、大

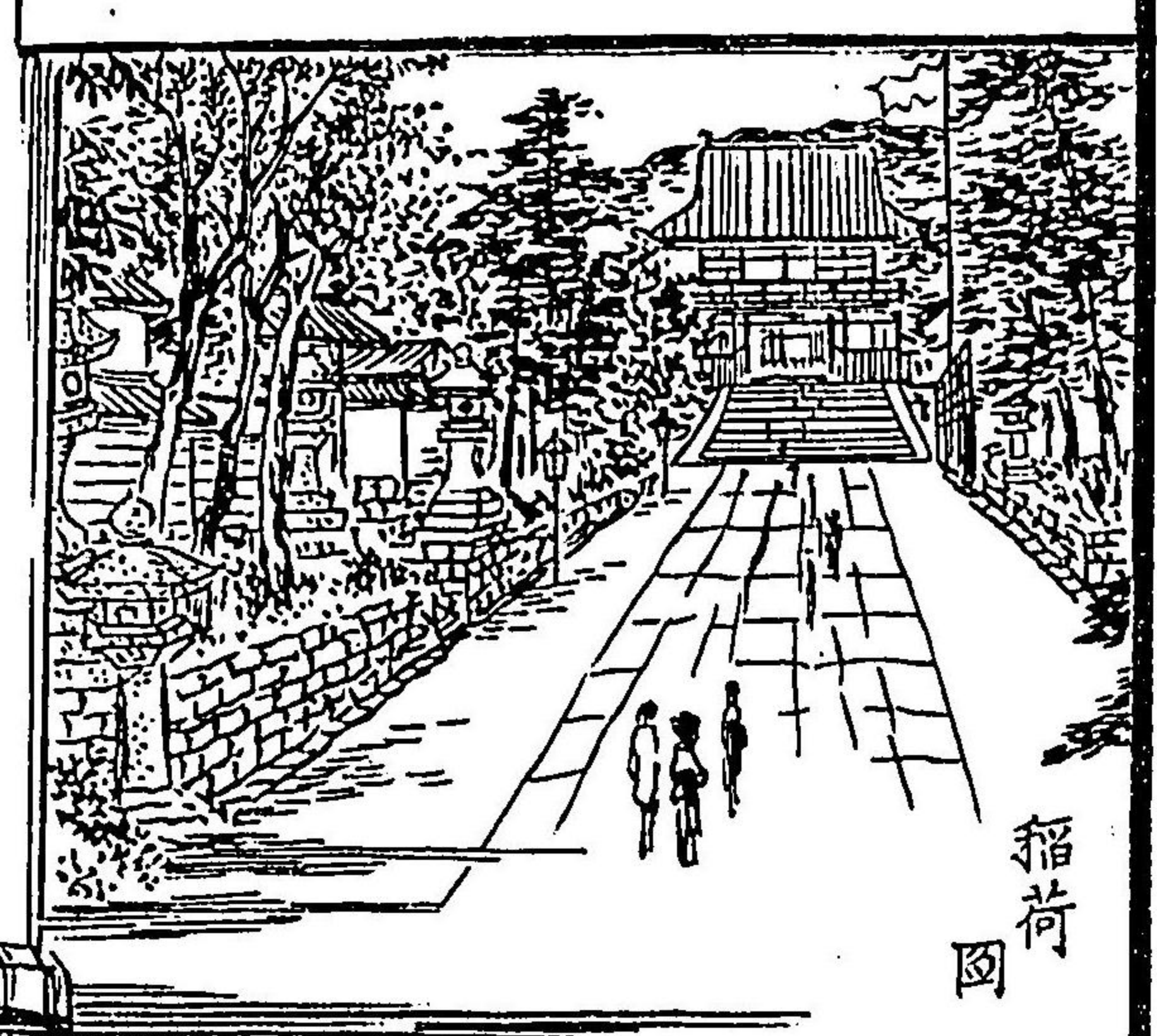
長九十二間余
幅三間
長四十五間
幅二間

封域二万八百
七十四坪

封域五千三百
七十三坪

封域四千二百
余坪

封域三千五百
四十八坪



稻荷 圖

三ヶ峰ニ鎮坐、延喜八年、藤原時平社檀ヲ修營ス、

藤杜神社、直達橋ノ南

ニ在リ、郷社、舍人親王、早

親王、三坐ヲ祀ル、創立年

月未夕詳ナラス、城南神社、真幡寸神、小枝

橋ノ東ニ在リ、府社、國常

八千弋神、息長帶姫命、

祀ル、配祀、天照太神、天忍穗

耳尊、彦火瓊々杵尊、大山

咋神、別雷神、保食神、天兒

屋根命、品除別尊、日本武尊

御香宮神社、伏見市街七組ニ在リ、郷社、中殿、神

寺域未詳

仲哀天皇應神天皇ヲ祀リ、左右ニ宇倍太神、滝祭太神、河上太神、高良太神、菟道稚郎子尊、白菊太神ヲ配ス、創立年月未タ詳ナラス、

安樂壽院

竹田村

ニアリ、真言宗

鳥羽上皇離宮ノ地、保安四年

改メテ寺トス

寺域未詳

月橋院

豐後橋ノ北東

掘内村ニ在リ

禪宗

此地ヲ指

月ト号ス、觀月ノ勝地ニシテ、眺望絶佳ナリ

寺域未詳

寶塔寺

深草村

上方ニ在リ

曰極樂寺址、天正年中、僧日銀再興シテ

日蓮宗トナル

物産

團扇

伏見以下同

土偶人

蘿蔔

蕃椒

寒天

赤土

深草村以下同

土器

瓦

筍

河魚

三栖村向島村

藍

上鳥羽村外敷村以下同

慈姑

芋

松茸

福稻村

乙訓郡

山城國ノ西二位

シ、西南ニ至リ、山崎ヲ限リ、攝州

ニ接シ、北ハ塚原ヲ限リ、西北老ノ坂ノ嶺ニ到ル

東ハ桂川ヲ限リ

紀伊久世ニ郡ニ堺シ、鐵道郡ノ

中央ヲ貫ク

西ハ連山屏列シ、岡陵長ク南ニ延ク

ヲ以テ

西ノ岡ト号ス、地勢外畑、出灰等ノ數村ヲ

除クノ外

多クハ平行、風俗葛野郡ノ南邊ト粗相

似タリ

全郡ヲ五組ニ分テ、郡役所ヲ向日町ニ置

ク、村數四十四戸

數三千三百七十餘、小學校十三

京都ヨリ向日町迄三里二町余

所アリ 一組大藪村、鴨川村、樋瓜村、二組物集女村、
村、浄土谷村、五組塚原村、大山崎村、四組長法寺
石作村、外畑村、出灰村、

伏見神足今署 三組神足村 同大藪今署 壹組大藪村

小塩山、大原野ノ西ニ在リ、

寺アリ勝持寺ト號ス、境内櫻樹多シ故ニ呼テ

花ノ寺ト云、舊時大原寺ト云フ、或云役小角、建

ル所ナリト、古昔四十九院アリ、郡中第一ノ高

山ナリ、木下長嘯子、閒居シテ此所ニ卒ス、善峰

ノ大原野山迄
ノ総名ナリ、

西山、小塩村ノ上ニ在リ

小塩山ノ部、
直立三十八丈、

周田三里二峰
駢立一ヲ善峰
山ト云一ヲ鴨
谷山ト云

直立千二百尺
周田二里十八
町、阪路十八町

高周未詳

阪路凡ソ八町ヲ攀ツ寺アリ善峰寺ト號ス故

ニ山ノ名ヲ善峰ト呼フ 按ニ京都ノ西山ハ嗟

雖モ古ヨリ大原野ヨリ粟生
ノ辺ヲ指シ総テ西山ト称ス

鬢嶽 或云鴨 石作村西南ニ在リ、山巔ヨリ畿内ノ

七城ヲ臨ム、其聳高想像スヘシ

大枝山、一ニ大江山ニ作 桂村ノ西ニ里餘ニ在リ

丹波ニ至ル街道ニシテ嶺上ハ山城丹波ノ堺ナ

リ

天王山、大山崎 圓明寺邑ノ南七八町ニ在リ、山脈

北ハ葛野郡ノ諸山ニ連リ、南ハ澁川ニ臨ム、

山下八民屋南北二列
以攝津國ニ到ル街道

ナリ羽柴秀吉、明智光

秀ト戦争ノ地ニシテ

世ニ山崎合戦ト云フ

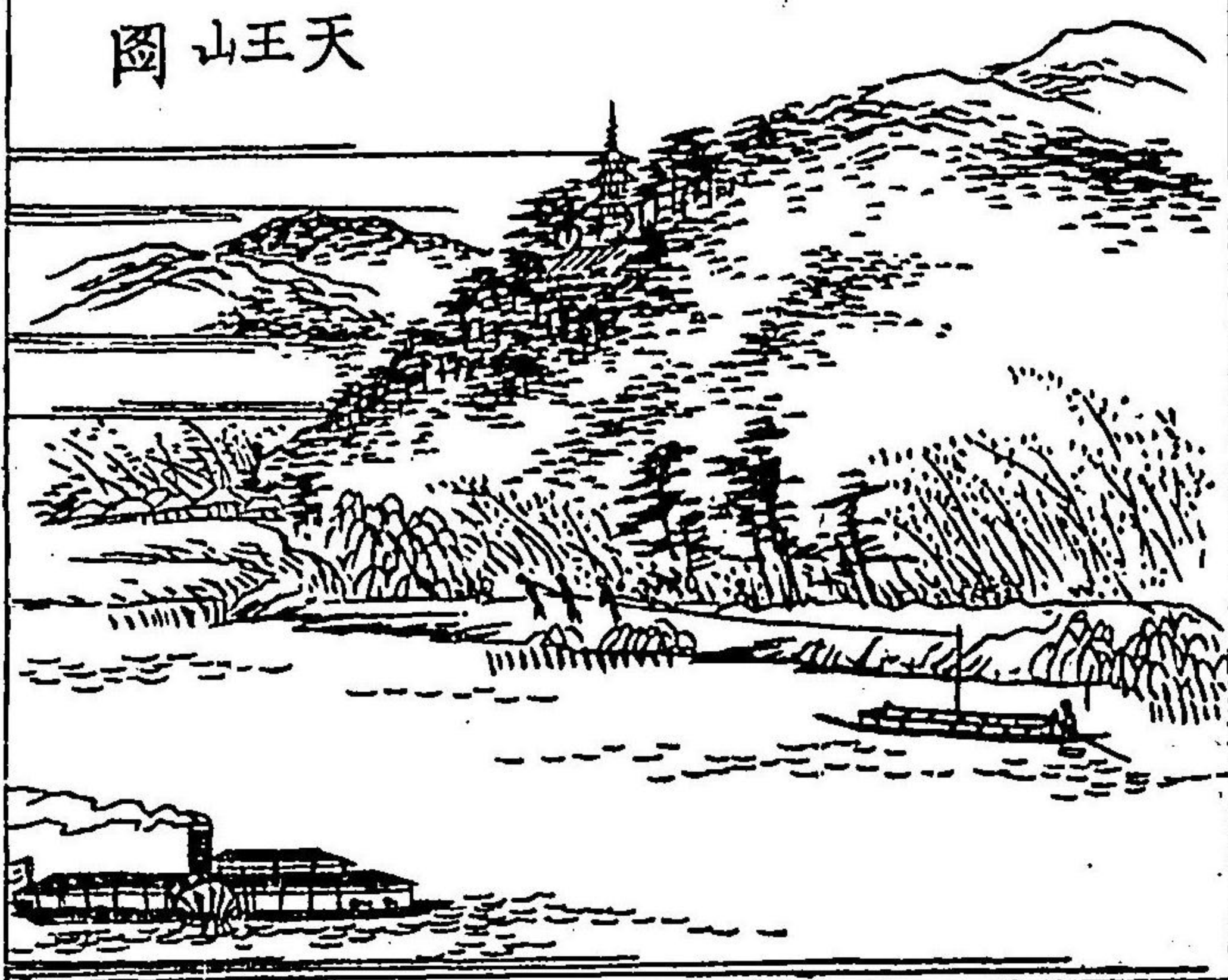
山上ニ天王社アリ、素

盞鳴尊ヲ祠ル、又若址

狐川、淀川ノ別名ニシ

テ山崎ヨリ八幡及ヒ河内ニ到ル、渡口ナリ、實ハ

根川ナリト云



天王山圖

長凡三里

封域一万九百
四十四坪

封域一万二千
百六十二坪

小畑川、源ヲ大江山下ニ發シ、塚原、大原野、小塩
敷村ヲ過キ、植野村ニ至リテ淀川ニ入ル、細流ナ
リ、

五位河、山崎ノ東端ヲ南流スル、小河ニシテ源
ヲ興海印寺村ノ山谷ト、柳谷ヨリ發ル水ヲ合シ
テ、淀川ニ入ル、

大原野神社、大原野村平林中ニ在リ、官幣中社、
武甕槌命、天津兎屋根命、經津主命、
姫神ヲ祀リ、南都春日社ニ同ク、

仁壽元年、開院冬嗣、大和國奈良ヨリ迎祀ス、
向日神社、向日町岡陵ノ上ニ在リ、村社、向日神、
火雷神

神武天皇、玉依姬命ヲ祀ル、創立養老二年

長岡天満宮社、開田村ノ西、四町余ニ在リ、村社、管公ヲ祀ル、創立延喜四年

社地阜陵ニ依リ、花樹密植、池中浄碧ヲ湛ヘ風景一郡ニ冠タリ

封域二万九千六百九十七坪

善峰寺、小塩村ノ上、西山ニアリ、天台宗、開山源實上人

封域一万三千坪

光明寺、粟生野村ニ在リ、浄土宗、報國山光明寺、号ス、創立、建久九年、僧源空滅後十七年、開基、熊谷蓮生、入道、或云、宇都宮蓮生

山下ヨリ山上、道十八町

揚谷寺、浄土寺村上方ニ在リ、真言宗、白河天皇御宇、僧水

寺域四千九百坪

願草創ス、本尊観音、諸人常ニ絡繹、香火最モ盛ナリ

寶積寺、山崎山腹ニ在リ、真言宗、開基僧行基、長徳年間、僧寂昭中興ス

寺域未詳

観音寺、本名東同處寶積寺ノ東北三町余ニ在リ、観音寺

真言宗、鎮守、歡喜天、創建年月未詳、元祿中、本食僧以空之ヲ重修ス

物産、石灰、西山下ノ糯米、松茸、西村各、菘、村各

藁筵、村各

宇治郡

山城國ノ東二位ス、東ハ音羽、香水、笠取ノ群山ヲ隔テ、近江國滋賀郡ニ界シ、東南ハ綴喜郡田原

郷ニ向ヒ、南ハ久世郡ニ對シ、共ニ宇治川ヲ中ニ
 狭ク、西南深草、稻荷、伏見ノ諸山ヲ區域トシテ、紀
 伊郡ニ隣リ、西連山一帯ヲ横截シテ京都ニ面シ、
 西北山脉ヲ連テ愛宕郡ニ界ス、四境山岳繞帶シ、
 西南紀伊郡ニ接スル所稍平坦、北ニ三條ノ官道
 ヲ貫又キ、南ニ宇治ノ長流ヲ横タテ、東南漸ク高
 ク、寒村孤邑、峽間ニ散在ス、西北田野平曠ナリ、風
 俗男女耕樵ヲ專ハラニシ、余業ヲ帶ヒス、而レ氏
 淳素ノ風ニ乏シク、山村ハ特ニ陋習ヲ免レス、本
 郡ハ茶茗ノ名産ナルカ故ニ、山麓原野茶園ナラ

京都ヨリ醍醐
 道ニ里廿二丁
 三十八間余

官有段別二百
 九十九町七段
 余
 山足ヨリ嶺上
 道大凡三十七
 町

サルナシ、民屋多ク、瓦ヲ以テ葺ク、全郡ヲ四組ニ
 分テ、郡役所ヲ醍醐村ニ置ク、村數三十七、戸數
 二千七百三十三、小學校九ヶ所、
 組醍醐村、東笠取村、四組五ヶ荘、志
 津川村、池ノ尾村、二尾村、炭山村、
 下京警察分署 第一組 西野村

日野岳、醍醐山トモ云、醍醐村ノ後ニ在リ、山脈
 牛尾山、音羽山ニ連ナル、
 標石 山上山下ニ寺アリ、上下
 醍醐ト云、登路一町毎ニ

松杉翁鬱トシテ、泉水玉ヲ注ク、山路險艱ヲ經
 テ、近江石山ニ到ル可シ、

高八十丈周一里。四丁登路大凡七町。高赤詳麓ヨリ山頂迄最遠キ処五町三十間。山趾ヨリ嶺上迄大凡九町余。高大凡五百尺。

牛尾山、小山村ニ在リ、一名音山、山中ニ瀑布アリ。

音羽瀧ト称ス、下流音羽川トナリ、西流シテ山科

川ニ會ス、半腹ニ法巖寺アリ。

大日山、南小栗栖村ノ西北ニ聳ユ、

笠取山、西笠取村一山ノ總名、登路極メテ峻險

ナリ。

香水峠、日野村ニ属ス、三峰並立、中峰ヲ香水嶺

トシ、其北ヲ北山トシ、其南ヲ南山トス、

喜撰嶽、郡ノ東南隅ニ在リ、

山下ヲ志津川村トス、登路甚タ艱メリ、相傳フ、

長大凡二里余

山科川、古時櫃川ト号ク、近江國界小關越逢阪

僧喜撰隱遁セシ處ナリ、

山ノ諸水ヲ併セ、藤尾川

トナリ、南流シテ山科郷

ノ衆流ヲ受ケ、紀伊郡六

地藏村ニ暨リ、宇治川ニ

入ル、到ル處其名ヲ異ニ

ス、

岩屋神社、大宅村平林

中ニ在リ、郷社、官道祖神

ヲ祀ル、

上醍醐圖



立年月
未詳

許波多神社 五ヶ莊村ニ在リ、郷社、天忍穗長根命ヲ祀ル、勸

請ノ年
月未詳

醍醐寺 醍醐村ニ在リ、ニ寺一ハ山上、一ハ山下ニアリテ別ニ三寶院ト

稱ス、真言宗、貞觀十
六年、清和天皇勅建

毘沙門堂 出雲寺ト云、山科郷安朱村ニ在リ、天

台宗、僧最澄、大寶三年、初メテ出雲卿、今上京區十
年、僧公慶將軍家綱ニ乞

上、此地ニ再興ス、

安祥寺 山科御陵村ニ在リ、真言宗、開基未詳、貞
觀年中、敕建

十禪寺 山科郷四宮村ニ在リ、天台宗、初メ仁明
帝皇子、人

寺域 八千六百
四十四坪
勸修寺 勸修寺村ニ在リ、華嚴真言兼學宗、延喜
四年

右大臣定方之ヲ建
以僧範俊開基

隨心院 小野村ニ在リ、真言宗、僧仁海開基創立、
年、月未詳、或云寬

法界寺 日野村ニ在リ、真言宗、弘仁年間、僧最
澄創立ス、

萬福寺 五ヶ莊ニ在リ、天當郡第一ノ巨刹ナリ、

禪宗黃蘗派、明敏化僧隆琦(字隱元)之ヲ創立ス、
寬文八年、將軍徳川家綱建立ス、

天智天皇陵 山科陵ト稱ス、御陵村御厩野ニ在

北域 東西四十
三間、南北四十
七間五分

京都府也

物産

小山石小山 砥石 砥粉共二勸修寺村 茶木幡村五ヶ荘村外
 數村 竹各 茄子山科 筍同 梅實醍醐 香魚
 鰻魚共二宇治川 金屑丸山科厨子
 久世郡

山城國ノ中央ニ位シ東ハ綴喜郡田原郷ト粟子
 山脈ヲ以テ界トナス、東北喜撰岳及耕野之ヲ畫
 シ宇治郡ニ連ナル、西南綴喜郡ニ對シ木津川ヲ
 境トシ西北宇治川ニ傍フテ紀伊郡ニ面ス田野
 肥沃風俗男女善ク稼穡ヲカメ末業ニ趨ラス而

京都ヨリ淀道三里サ一町余

シテ本郡亦宇治郡ト同シク茶製ヲ專ラトシ近
 來外國ニ輸出スル多キヲ以テ奢侈ニ向フ勢ヒ
 アリ、東南山部ハ稍朴素ノ風ヲ帶フ、全郡ヲ七組
 ニ分テ、郡役所ヲ淀下津町ニ置久、村數二十四
 市坊三町、戸數五千零五拾八、小學校十ヶ所ア
 リ、一組宇治郷、二組小倉村、大久保村、三組淀池上
 町、四組御牧、五組佐古村、六組寺田村、上津屋村
 七組富野村、中村
 宇治分署第一組
 寺田分署第六組
 淀驛本郡ノ西北極ニ位置シ、淀川ニ臨ム、市坊三ヶ

戸數八百六十五戸東西九町零五間南北八町五間余郡中ノ一都會ナリ
淀中島城墟天正中、豊臣秀吉之ヲ築キ、麾下ノ兵ニ増展シテ、藩鎮トス、明治六年ノ頃之ヲ壊ツ

長池驛 本郡ノ南極ニ在リ、富野村ニ属ス

宇治郷 本郡ノ東極ニ在リテ一名邑ナリ

宇治川ヲ跨越シ、治承年中源頼政平軍ト戦ヒ、

已後屢兵革ヲ経タル地ナリ、山水明媚、探勝ノ

徒恒ニ絶ヘス、戸數六百

宇治橋 大化二年、僧道照始テ架設ス、河北ニ橋

ニ架橋ノ古碑存セリ

府廳へ六里一町 三條橋へ五里十五町余 府廳へ四里半 十四町余 三條大橋へ三里十九町余 長大凡六十五丈中一丈八尺

周田四里十一町余

周田二里五丁五十七間

直立大凡二百丈周田大凡四里

巨掠池 俗ニ大池ト称ス

紀伊、久世二郡ニ跨リ

宇治川ノ水匯纂スル處

ニシテ淀川ニ通ス魚鳥

最モ多シ

一口沼 御牧市田二村

ニ属シ、宇治川ノ瀦水ニ

シテ淀川ニ通ス

六國山 或云六石山宇

治郷ノ東南ニ在リ、山脉

宇治橋圖



山下ヨリ山上
連四十町余
高周未詳

綴喜郡二連十八郡中第一ノ高山ナリ、
粟子山、古名粟隈、又粟箆トス、宇治郷神明山ヨ
リ起リ、東南ニ蜿蜒シテ脈ヲ相樂郡鷲峰山ニ通
ス、山頂ヲ國見岳ト云、全州ヲ平臨スルヲ以テナ
リ。

周田四十二町
五十志間

長谷山、一名蛇喰山、又中山、粟子山ノ南幹ニシ

高六十丈、周廿
九町

天富野、奈島各村ノ上方ニ簀工、中村ニ属ス、

小山ナレ、氏有
名ナリ、山足ヨ

朝日嶽、宇治川ノ東北ニ峙テ、一名紅、宇治郡喜

リ、登路八町余
トス

撰岳ニ連亘ス、俯シテ宇治川ニ瞰スヘシ、
此名字、宇治ヨリ望メハ、旭日先ツ此岑ニ上リ、光

國境ヨリ泥ノ
交會、延五里、四
町余幅、廣處一
町四十八間

暉山下ヲ射ルヲ以テナリ、
宇治川、水源近江ノ湖水ヨリ發シ、石山ノ西方
巨石怪嶺ノ間ヲ走リ、宇治、綴喜ノ二郡ヲ經テ、宇
治川ニ到リ、川幅漸ク濶ク、本郡ノ北ニ循ヒ、紀伊
郡ニ至リ、木津、桂ノ二川ヲ合シテ淀川トナル。

封域 千四百十
八坪余

宇治神社、宇治郷朝日岳ノ麓ニ在リ、郷社、下ノ

離宮社ト称ス、菟道稚郎子命ヲ祀
ル、仁徳天皇元年、癸酉五月勸請、

宇治離宮上社、宇治橋東ニ在リ、村社、應神天皇

稚郎子ヲ祀ル、昌
泰年中勸建、

封域 五千六百
四十坪

水度神社、寺田村ニ在リ、郷社、天照高御魂命、海
童豊玉姬命ヲ祀

封域 三千百七十九坪

八勸請年
月未詳

雙栗神社 佐山村ニ在リ、郷社、天照皇太神、素戔嗚命、事代主命ヲ祀ル、或云應神、天智、天武

三天皇、間人皇女ヲ祀ル

平等院 宇治郷ニ在リテ、宇治川ニ臨ム、天台宗

今天名宗最勝院 淨土宗淨土院 輪年之寺 寺域 千三百五十三坪

永承七年、關白藤原頼通、別業ヲ捨テ寺トシ、僧行尊ヲ鼻祖トス、本堂ヲ鳳皇堂ト稱シ、建立以、後舞馬ノ災ナク、大凡八

寺域 二千五百廿七坪

興聖寺、同所ノ北岸ニ在リ、禪宗曹洞派、僧道元、初メ伏

見ニ開ク、慶安年間、僧萬安、爰ニ中興ス、

寺域 二千四百百坪

惠心院 宇治神社ニ隣ル、真言宗、本名瀧泉寺、弘仁十三年、僧空

海開礎シ、寛仁年間、僧惠心、中興ス、

物産

鯉魚 鯽魚 鰻魚 鱈魚 香魚 其他河魚

宇治川巨 水禽 同 茶 宇治小倉ヲ最良 實綿

上津屋下津 甘藷 寺田富野久世 梨子 各村

屋等各村 桃子 同

綴喜郡

山城國ノ西南二位ニ、東南相樂郡和束、瓶原ノ二郷、及綺田、菱田ノ諸村ト、山林及耕地ヲ隔テ、分界シ、西ハ神南備男山ノ山脈、遷延トシ、河内國交野郡ノ諸村ニ連リ、東北ハ久世郡、宇治郷、及六國山

京都ヨリ田辺
村迄六里廿二
丁余

ヲ以テ畫限ス、西ハ本郡富野寺田中村ノ各邑ト
 栗子山脈ヲ以テ今界シ、西北ハ木津川淀川ヲ限
 リ、紀伊郡淀乙訓郡山崎莊及西岡村落ニ對峙ス、
 地勢東西ニ修ク、南北ニ短シ、中央最モ收縮、群山
 起伏シテ三面ヲ圍ミ、西北一帶平行、戸口稠密、穀
 果豊美、闔境相率テ精カヲ耕農ニ悉シ、宇治久世
 ノ二郡ト同シク茶製ヲ專ニス、故ニ奢侈ノ風習
 モ亦相似タリ、全郡ヲ七組ニ分テ、郡役所ヲ西部
 田邊村ニ置ク、村數四十三、明治十三年調下戸數六千三
 百四十九、小學校廿二所、一組八幡美豆村、二組内
里村、上奈良村美濃山、新

田三組大住村、水玉村、薪村、四組田辺村、草内村、五
 組水取村、天王村、打田村、三山木村、六組井手村、七
 組荒木村、南村、禪定寺村、湯屋谷村、
 與山田村、八組多賀村、奈島村

伏見八幡分署 一組八幡 木津三山木分署 五組三

同井手村分署 六組井手 同荒木分署 七組荒

八幡莊 男山ノ麓部内ニ橋本驛アリ、市坊十ヶ

戸數千百余、本郡ノ名邑ナリ

大山、一名玉岡峰 井手村ノ東ニ在テ、相樂郡和東

郷ニ交壤ス、

谷山、田原郷岩山村ノ西北ニ峙以、麓ヨリ頂ニ
達ル大凡八町

甘南備山、田邊村ノ西ニ在リ、河内國交野郡ニ

五川水ヲ抜ク
二千四百尺周

田未詳麓ヨリ
嶺迄大凡十町

高千五百尺周
田未詳

高九百四十尺
余周田北二町

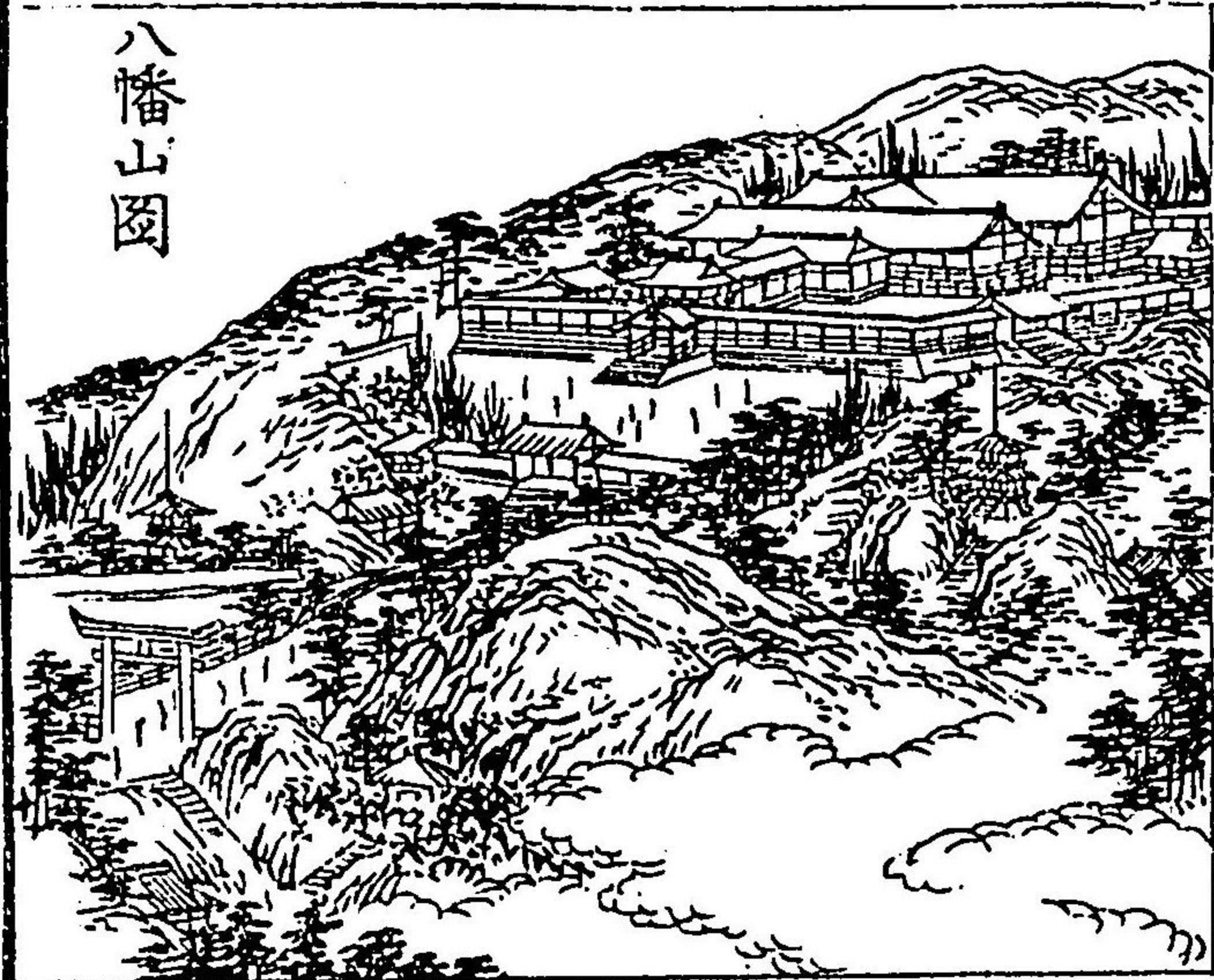
高二百六十尺
周田未詳

接ス全郡第一ノ高山也

大谷山 河内國界ニ連ナリ内里村ニ隸ス方面

ニヨリ其称呼同シカラ
ス

直立三百六十
七尺周田廿一
町四十間上下
里程二十四町
余



八幡山園

男山 八幡莊ノ上方ニ
在リ西南洞ヶ嶺ニ連リ
河内國交野郡招提寺村
ニ界ス

山上ニ八幡宮ヲ鎮祀
ス東北一望ニ集マリ

風色絶美ナリ

高百尺周二十
町登路五町

虚空藏山 大住村ノ西南ニ峙テ山中ニ懸泉ニ
條アリ共テ東北ニ流レテ手孕川ニ入ル

高三百尺登路
三十町

嶽山 田原郷與山田村ノ南ニ聳エ近江國信樂
郷ニ接ス

同田一里二十
町

高尾山 同郷禪定寺ノ東ニアリ山脈久世郡大
峯山ニ連ル

木津川 相樂郡綺田菱田西村ノ間ヨリ来リ内

部ノ西北ニ流レ男山ノ麓八幡莊ニ至リ淀川ニ

會ス舟楫ノ利頗ル多シ
相樂郡ノ部ニ詳カナ
ルヲ以テ此ニ略ス

長二里二十町

普賢寺川

古名朱智川

西境普賢寺郷山中ノ諸水聚リ

郷内ヲ東ニ馳セ、飯岡村ニ入り木津川ニ入ル以下

ノ諸川皆淺流ニシテ舟楫ノ利ナシ

長凡二里

長谷川

田原郷敷派ノ潤水合シテ一條トナリ

久世郡富野村ニ至リ、木津川ニ入ル、平時水ナク

涉歩スヘシ

玉川

相樂郡瓶原郷ノ山間ヨリ發シ、西ニ赴キ

本郡井手村ヲ過テ木津川ニ入ル

急流ニシテ瓴水ヲ建ス如シ上流ニ椽棠アリ

水中ノ蛙其聲清亮ナリ共ニ歌詠ニ入ル

長一里十町

遠藤川

西南高木村ノ山中ヨリ發シ、東南江津

村ニ到リ、木津川ニ入ル、

長三里十町

荒木川

田原郷ノ溪水相會シテ西北ニ下リ、久

世郡高尾村ヲ繞リ、宇治川ニ注久激湍矣ノ如シ

高凡五丈

唐櫃瀧

市邊村ノ東推尾山中ニ在リ、亦多賀村

山中ニ龍王滝アリ、其高サ唐櫃滝ニ伯仲ス、俱ニ

西北ニ下リ、末流木津川ニ入ル、

封域 一万九千九百

八幡宮社

男山ニ鎮坐ス、官幣大社

應神天皇、神功皇后、玉依

姫ノ三坐ヲ祀ル貞觀二年、僧行教、清和天皇ノ勅ヲ奉シ、豊前國宇佐ヨリ遷シ奉ル、

羊腸ノ阪路ヲ攀テ、峰頭ヨリ攝河ノ勝景一望

封域三千坪

二 賜ス、本郡第一ノ大社ナリ、
朱智神社、延喜式内ノ古祠 普賢寺郷天王村ニ在リ、郷社、
大筒城真若王子、迦途米雷命ヲ祀リ、
素盞鳴、火明、二神ヲ配ス、創立未詳、

封域 三千七百四十一坪

社邊紅葉多久、秋候頗ル美觀ナリ、

封域 千二百九十九坪

高神社、式内ノ古祠 多賀村ニ在リ、郷社、
諾冊ニ尊、菊理比賣命ヲ祀ル

封域 千二百八十九坪

一之宮社、 田原郷南村ニ在リ、
所祀及創建ノ干支未詳

寺域 千二百八十坪

圓福寺、 俗達摩堂ト呼ス、八幡荘ニ在リ、
禪宗臨濟派、康正年間一休禪師開礎シ其

寺域 三千百餘坪

濟派、寛延二年創建シ僧惠梁開基ス
酬恩菴、 薪村ニ在リ、
禪宗臨濟派、康正年間一休禪師開礎シ其

後文明十二年此ニ示寂ス、寺内墳墓アリ

寺域 二千八十五坪

神應寺、 八幡荘ニ在リ、
禪宗曹洞派、慶長三年菴長崑開基ス

寺域 四千二百二十坪

甘南備寺、 甘南備山下ニ在リ、
禪宗黃蘗派、元禄僧鏡堂之ヲ開基ス

寺域 千三百七十八坪

正法寺、 八幡荘清水ニ在リ、
浄土宗鎮西派、建久草叡シ僧願阿開基ス、支坊若干アリ

寺域 四百五十坪

寶國寺、 田原郷ニ在リ、
浄土宗鎮西派、僧是翁開基、菴建年

寺域 四百五十坪

禪定寺、 同郷禪定寺村ニ在リ、
禪宗曹洞派、郡中ノ名利トス、正暦元年東大寺平崇之ヲ建シ、延宝七年重修シ、今宗ニ葺タム

寺域 四百五十坪

度今明ナラス、

物産

牛蒡 八幡

筍 同

漆華 同

綿 八幡及

近村

茶

果實 各村

鹹頭 新村

相樂郡

山城國ノ南部ヲ占ム、東ハ伊賀國阿拜郡島ヶ原
 二連リ氣息ノ上野ニ通シ、木津川ノ源流千山ヲ
 貫キ来ル、西ハ岡陵原野ヲ帶ヒ、綴喜郡普賢寺郷
 及大和國添上郡ニ接シ、西北ハ綴喜郡井手村ニ
 交壤シ、南ハ大和國添上郡ニ對シ、北ハ綴喜郡田
 原郷多賀村等ヲ抱キ、共ニ高嶺亂山ヲ以テ隔断ス

京都ヨリ木津
 迄八里廿四町
 余

連山並列四外ヲ圍ミ、木津川其胸腹ヲ貫ク、沿岸
 耕田平布廣邑基置、地勢南北ニ逼リ、東西ニ展ス
 物産蕃膾ニシテ、富民多シ、東北伊賀近江ニ隣レ
 ル一隅、土地險惡、人煙稀疏、民耕耘ニ代フルニ伐
 樵ヲ以テス、山部ハ農樵ヲ兼ネテ生計易カラス、
 内部ハ商估雜居、庶物交通、茶製モ亦少カラス、全
 郡ヲ九組ニ分テ、郡役所ヲ木津村ニ置ク、村數七
 十六、明治十三年調戸數七千九百八十五、小學校三十六
 所アリ、一組綺田村、神童寺村、上狛村、二組菱田村、下
 村、三組東畑村、北稻八間村、南稻八間村、祝園村、菅井
 村、四組木津、五組里村、錢司村、辻村、六組例幣村、七

組田村、新田、石寺村、撰原村、白栢村、金塚村、木屋村、園村、原山村、湯舟村、八組笠置村、有市村、飛鳥路村、九組童仙房、河原村、高尾村

木津警察署 四組木津村 同木津分署 同

同笠置分署 八組笠置村

木津驛、舟車輻輳シ、大和路ノ咽喉ニシテ、南埜

ノ一名邑ナリ

鷲峰山、和東郷ニ屹立シ、山脈綴喜郡田原郷ニ

蟠延ス、原山村ヨリ登路二十三町、巔ニ金胎寺、アリ、真言宗、

白鳳四年、役小角創立ス、今荒殘ニ就キ、遺構尚

存シ、壁立ノ怪岩ヲ攀テ、俛シテ谿谷ヲ臨ム、其

戸數千余

直立千五百二十尺、周圍一里十町余

笠置山圖



直立四百三十二尺、周圍未詳

規模小ナリト雖モ大和

國金峰山ニ彷彿タリ

笠置山、笠置村南ニ在

リ、木津川其山下ヲ繞リ

麓ヨリ頂ニ登ル二十町

余寺アリ笠置寺ト曰フ、僧良弁開基

元弘中、後醍醐天皇蒙

塵ノ時、行宮トナリ、楠

正成始メテ天皇ニ謁セシ所ニシテ、山中奇石

怪崑屹立シ、俯シテ下方ヲ臨メ、八碧潭、白浪玉

ヲ躍シ、人ヲシテ衿懐ヲ快カラシム、

大峰山、下有市村ニ在リ、登路凡八町、

高凡二千尺周未詳

三太夫山、上有市村ニ属シ、山脈東童仙房村ニ

高凡千二百尺周未詳

跨ル山足ヨリ躋ル、

高凡千尺周凡十五町余

上林山、木津川ノ上流、南大河原村ニ兀立ス、

高周未詳

百丈山、湯舟村羣山中ニ峙シ、下方ニ禪刹大智

寺アリ

長凡十三里幅濶五町二出ツ

木津川、山城川、泉川、批川、輪水、源伊賀國、上野川、及

上大和國ヲ廻レル名張川ニ流相會シ、本郡ニ入

リ、西北ニ流レ、布目、布當、煤谷、不動ノ諸水ヲ併セ

綴喜郡ノ西部ヲ過キ八幡ニ至テ淀川ニ會ス舟楫灌澆ノ利極テ多シ

長四里半

和東川、一名布當川和東郷近江ノ國疆ヨリ發シ西ニ

流レテ數村ヲ出入シ、平尾村ニ赴キ、木津川ニ入

ル、頗ル激流ナリ、以下ノ數川ト皆淺流ニシテ、舟筏ヲ用ヒ難シ

長一里五町

不動川、平尾村ノ山中ヨリ發シ、西ニ馳セ、綺田

村界ニ至リ、木津川ニ入ル、

長二里半

煤谷川、東畑村山間ノ諸水東流シ、祝園村、菱田

村ノ境ニシテ木津川ニ入ル、平時砂場、雨後流動

入下山田川モ亦之ニ同シ

長凡二里余

高百五十丈

山田川、東畑村、乾谷村、柘榴村、三谿ノ水合シテ

東北ニ赴キ、吐師村ノ前ヲ過キ、木津川ニ注ク、

明神大瀧、木津川ノ上流上野川、本郡北大河村

ニ到リ、瀑布トナリ、名張川ニ會シテ平流トナル、

和東郷中ニ二三ノ懸泉アリ、皆高サ拾丈ニ至ラス、

炭酸泉、上有市村、木津川ノ上流ニ在リ、石間

ヨリ湧沸ス、

其質炭酸氣ニシテ、曹達及ヒ塩鏝土令ヲ含ミ、

酸味ニシテ、飲食消化ノ功アリ、

松尾神社、椿井村ニ在リ、郷社、下大山祇命祀

月未詳

祝園神社、祝園村ニ在リ、春日大神ヲ祀ル

岡田鴨神社、北村ニ在リ、加茂健角身命ヲ祀ル

天満宮社、菌村ニ在リ、菅神ヲ祀ル

正法寺、南村ニ在リ、正保元年、寂建シ、僧妙覚開基ス、禪宗、濟家ノ中山ト称ス

心光廣寺、瓶原郷西村ニ在リ、浄土宗、鎮西派、僧希中、寛

永十年、叙立ス

安養寺、木津村ニ在リ、僧行基開基、寂立、年次未詳、宗旨前ニ同シ

海住仙寺、瓶原郷ノ東北山巔ニ在リ、真言古義

派、僧良弁、聖武天皇ノ勅ヲ奉シ、建立シ、承元二年、僧解脱中興ス、

寺域三百八坪
寺域三百六十坪
寺域三百六十坪

蟹滿寺、綺田村ニ在リ、真言新義派、僧行基開基ス

金剛藏王院、神童子村ニ在リ、北吉野ト称ス、人真

言宗、聖德太子草創、後役小角、僧空海修築ス

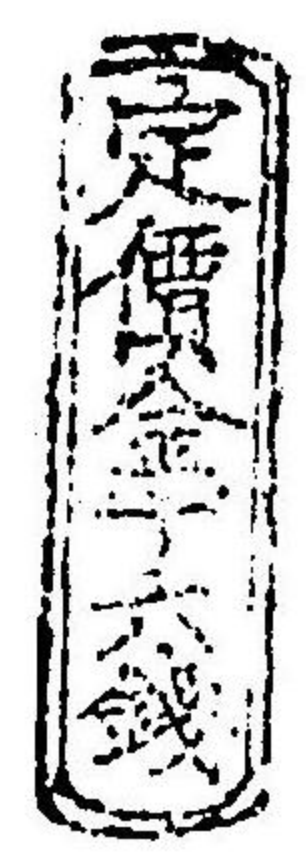
物産

瓜 上 狛 茶 和 東 郷 山 葵 河 魚 晒 布 木 津 村

石 同 村 鹿 脊 山

京都府内 地誌略卷之一 終

明治十四年十月廿一日出版版權御願
同年十一月十六日板權免許
同年十二月 刻成發兌



京都府平民

平井義直

上京區第廿組金吹町四丁目全番地内二番

京都府平民

河邨與一郎

上京區第廿六組西三坊掘川町五百廿七番地

京都府平民

杉本甚助

下京區第五組辨慶町六十番地

出版人

校正者

編輯者

